

議案第5号

## 令和4年度水戸市教育行政方針について

令和4年度水戸市教育行政方針について、別紙のとおり決定する。

令和4年3月24日提出

水戸市教育委員会教育長 志 田 晴 美

# 別紙

## 令和4年度水戸市教育行政方針

本市の教育行政の推進に当たっては、生命・人権尊重の精神を基盤として、知性にとみ、心身ともに健全で、調和のとれた人間の形成を目指し、水戸市教育施策大綱に掲げる基本理念「水戸を愛し、世界で活躍できる人材の育成」のもと、先人の教えである先見性や実践性、国際的な視野を念頭に置き、近世の教育遺産群として日本遺産に認定された弘道館の魁の精神を受け継ぐ文教の府にふさわしい、水戸ならではの魅力ある教育の推進に努める。

また、よりよい教育環境の中で、家庭、地域、学校など、社会全体の連携を強化し、未来をリードする子どもの健やかな成長を図るとともに、誰もが生涯を通じて学習できる環境づくりを行い、地域の教育力の向上と地域コミュニティ活動の活性化を図り、地域社会を牽引し、国際社会で活躍できる人材の育成を目指す。

### 基本的方向1 子どもをしっかりと育てる環境づくりの推進

未来をリードする子どもを健やかで心豊かに育てるため、家庭、地域、学校等が連携、協力し、それぞれの役割を十分に果たしながら、社会全体で子どもをしっかりと育てる体制づくりに努める。

また、幼稚園、保育所、認定こども園、小・中学校<sup>\*1</sup>が互いに連携を深めながら、社会で自立して生きるための基礎を育み、子どもの健やかな成長、発達の支援に努める。

### 基本目標1 人間としての基礎を育む家庭づくり

家庭において、親子などの深い情愛をもったふれあいを通して、社会的なマナーを身につけ、豊かな情操等を育めるよう、子どもの健やかな育ちの基盤である家庭の教育力の向上を図る。

#### 1 家庭の教育力の向上

市民センターや学校、保育所等と連携しながら、子どもの発達段階に応じた学習機会を幅広く提供するとともに、支援を必要とする家庭に対し、個に寄り添った相談対応や情報提供を行うなど、家庭教育を支援するための取組の充実に努める。

#### 【目標指標】

訪問型家庭教育支援事業の拡充（学校と連携したアウトリーチ型支援の実施）

#### 【主な施策】

施策	主な内容
基本的な生活習慣や学習習慣を身につけさせるための家庭教育への支援	・学校（園）と家庭、地域との連携強化 ・学習習慣確立のための家庭への啓発事業 ・家庭教育講座等の充実 ・訪問型家庭教育支援事業の拡充

※1 小学校には義務教育学校前期課程、中学校には義務教育学校後期課程を含むものとする。

## 基本目標2 安心して安全な地域づくり

地域住民によるボランティア活動等を通して、地域で子どもを守り育てる体制づくりに努めるとともに、放課後を含めて、安心して過ごせる環境を整備する。

### 1 地域で子どもを見守る体制づくりの推進

子どもたちが安全、安心な学校生活を送るため、警察、PTA、地域ボランティア等の関係機関・団体とより一層の連携を図りながら、登下校時の安全対策や不審者対策など、地域ぐるみの学校安全体制の強化に努める。

また、地域人材の活用や地域住民によるボランティア活動等を通して、学校や子どもを支援する取組を推進するなど、地域ぐるみで子どもの健やかな成長を育む体制づくりに努める。

#### 【目標指標】

通学路安全対策（ハード事業）の実施 15か所

#### 【主な施策】

施策	主な内容
安全対策の推進	・登下校時における安全体制の充実(通学路安全対策, スクールガード活動の促進等) ・安全対策情報（不審者等の情報）の公開
地域の教育力の活用	・ゲストティーチャーや学校支援ボランティアとしての地域人材活用 ・スクールボランティア活動及び学校部活動の支援 ・大学等との連携

## 基本目標3 子どもをしっかりと育てる学校づくり

子どもの心身の健やかな成長と発達を支援するため、安全で快適な教育環境の整備に努めるとともに、人間形成の上で重要な幼児期の教育を基盤として、地域の理解と参画を得ながら、より質の高い学校教育を推進する。さらに、中核市としての特色を生かした研修を実施し、教員の指導力や資質の向上を図るとともに、誇りや生きがいをもって子ども一人一人と確実に向き合える環境を整える。

### 1 幼児教育の充実

幼児教育においては、生涯にわたる人格形成の基礎を培うとともに、子どもの心身の発達や特性を考慮し、健全な発達に適した教育環境の整備を図り、「遊び」を中心とした人との関わりや心身の健全な発達に資する総合的な指導に努める。

また、全ての就学前の子どもが分け隔てなく健やかに育つ環境を整備するため、私立等も含めた幼稚園、保育所、認定こども園と小学校との連携や職員の資質向上を目指した諸施策を推進し、発達や学びの連続性を踏まえた円滑な小学校教育との接続に努める。

**【目標指標】**

幼児教育と小学校教育の接続のための協議会における研修や情報の共有（年間） 2回

**【主な施策】**

施 策	主な内容
幼児教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校への円滑な接続（幼児教育と小学校教育の接続のための協議会の開催, 小学校への接続のためのカリキュラム「アプローチ・スタートカリキュラム」の実施）</li> <li>・英語遊びの実施</li> <li>・幼稚園等への訪問指導の充実</li> </ul>

**2 教育環境の整備, 充実**

子どもが安全かつ快適な環境で過ごすことができるよう、長寿命化改良事業やトイレの洋式化をはじめとする学校施設の整備を推進するなど、教育環境の充実に努める。

また、教職員の負担軽減を図るため、教職員の働き方改革基本方針に基づき、業務改善に取り組むとともに、教職員の意識改革を推進するなど、長時間勤務の縮減に努める。

**【目標指標】**

長寿命化改良工事完了 2校

**【主な施策】**

施 策	主な内容
学校施設の整備, 充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長寿命化改良事業の推進（工事：酒門小学校校舎Ⅱ期, 渡里小学校校舎, 石川小学校校舎, 設計：寿小学校校舎, 梅が丘小学校屋内運動場）</li> <li>・トイレ洋式化等改修事業の推進（浜田小学校, 双葉台小学校）</li> <li>・飯富小学校・中学校の一体的な整備の検討</li> <li>・校舎増築事業の推進（笠原小学校（Ⅱ期）, 吉沢小学校）</li> <li>・<b>新</b><sup>※2</sup> 学校施設の緊急安全対策の推進</li> <li>・<b>新</b> 学校施設のバリアフリー化の推進</li> </ul>
学校給食施設設備の整備, 充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食室の環境改善の推進（空調設備の設置）</li> </ul>

施 策	主な内容
教職員の働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場環境の充実（学校弁護士相談事業等）</li> <li>・部活動改革の推進（地域運動部活動の推進等）</li> <li>・教職員の意識改革の促進（勤務時間の管理徹底，働き方に関する研修の開催，学校閉庁日の実施）</li> </ul>

### 3 地域とともにある学校づくりの推進

子どもの教育活動や学校運営に関する情報を家庭や地域に公表するとともに，学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）の円滑な運営により，保護者や地域住民等の理解と参画を得ながら，家庭，地域との連携のもと，地域とともにある特色ある学校づくりに努める。

#### 【目標指標】

学校運営協議会による学校支援活動の年1回以上の実施 全小中学校（48校）

#### 【主な施策】

施 策	主な内容
地域住民の学校運営への参画	・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の活動の充実（学校の課題解決に向けた支援活動の実施）
学校への理解を深めるための取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校ホームページ等を活用した身近な情報の発信</li> <li>・「学校へようこそ」等の実施による学校公開</li> </ul>

### 4 特色ある学校教育の充実

各中学校区において，教育活動を推進するため，小中一貫グランドデザインを策定し，学区ごとの特色を生かしながら，系統的・継続的な教育の充実に努める。

また，少人数での教育のよさを生かした小規模特認校における理科・環境教育，学校体育・保健安全教育など，学校の特色を生かした教育を推進する。

#### 【目標指標】

各中学校区の実績を踏まえた小中一貫グランドデザインの更新 全中学校区（16校区）

#### 【主な施策】

施 策	主な内容
小中一貫教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中一貫教育の推進（9年間を見通した教育課程の編成，小学校等における教科担任制の推進）</li> <li>・「水戸まごころタイム」の充実（ESD教育の推進（持続可能な開発のための教育）等）</li> <li>・各中学校区における小中一貫グランドデザインの更新</li> </ul>
学校の特色を生かした教育の推進	・特色ある学校づくりの推進（小規模特認校制度等）

## 5 健やかな心と体の育成

子どもがよりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、自己を見つめ、人間としての生き方について考えを深める学習を通して、健やかな心を育成する。

また、子どもの健康の保持・増進と体力の向上を図るため、発達段階や系統性を踏まえながら、生涯にわたって運動に親しむことができる資質や能力の向上に取り組むとともに、定期健康診断等による疾病、異常等の早期発見に努める。

さらに、子どもの望ましい食習慣の形成に向け、学校給食を活用した食育の拠点である学校給食共同調理場において、食育に関する研修会等を開催するなど、児童生徒をはじめ、広く市民に開かれた食育活動に取り組むとともに、地場産物を活用した安全で安心な給食の提供や大学との連携事業等による食育の推進に努める。

### 【目標指標】

体力テストA+Bの割合 県平均以上

### 【主な施策】

施策	主な内容
道徳教育の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>重点内容項目を明確にした道徳授業の実施</li><li>「道徳まごころ」の活用</li><li>道徳性を育む体験活動の推進</li></ul>
体力・運動能力の向上	<ul style="list-style-type: none"><li>体力アップ推進プランに基づく活動の充実</li><li>新 学校外プール施設を活用した水泳授業の実施</li></ul>
学校保健・安全の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>児童生徒の健康保持・増進（生活習慣病予防健診，中学生ピロリ菌検査，各種健康診断の実施）</li><li>新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症対策の推進</li><li>性教育（性感染症），健康教育（喫煙，飲酒，薬物乱用の防止，生活習慣病，がんの予防）の推進</li><li>避難訓練の実施</li></ul>
食育の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>安全で安心な学校給食の提供（衛生管理の徹底，食物アレルギーへの対応等）</li><li>食育の充実（地場産物の活用拡大，大学との連携，食育講演会の開催，学校給食共同調理場の活用等）</li></ul>

## 6 指導・相談体制の充実

暴力行為，不登校，少年非行等の生徒指導における諸問題については，家庭，地域，学校，関係機関と連携，協力しながら，毅然とした指導を行うなど，子どもが社会の一員として生きる基盤を育てる学校づくりを推進する。

また，特別な教育的支援を必要とする子どもが，その必要とする支援や発達段階等に応じた適切な教育を受けることができるよう，一人一人の教育的ニーズを把握し，個に応じた就

学相談体制や指導の充実に努める。

### 【目標指標】

不登校児童生徒数（対前年度） 減少

### 【主な施策】

施 策	主な内容
生徒指導の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・不登校の早期発見・早期対応</li><li>・来所相談，電話相談，適応指導教室「うめの香ひろば」における援助指導等の充実</li><li>・学校における相談体制の充実（スクールカウンセラー，心の教室相談員の活用促進等）</li><li>・<b>新</b> 家庭的な問題を抱える児童生徒に対する教育・福祉両面からの専門的支援の充実（スクールソーシャルワーカーの配置）</li></ul>
特別支援教育の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・特別支援教育支援員の配置，特別支援教育コーディネーターを中心とした校内相談等の体制の充実</li><li>・早期支援体制，就学相談体制の充実（こども発達支援センター等との連携強化）</li><li>・<b>新</b> 特別支援教育専門員の配置による教職員や保護者に対する専門的な助言・相談体制の充実</li></ul>

## 7 教職員の資質能力の向上

質の高い教育を提供するため，中核市として本市の実情に合ったよりきめ細かな研修等を通して，使命感の醸成や実践的指導力の育成，高度な専門的知識の習得など，さらなる教職員の資質能力の向上に努める。

また，教育会との連携による研究・研修を進めるとともに，全国学力・学習状況調査等の結果分析や評価等を通して，学力向上のための指導方法の工夫・改善に努める。

さらに，授業力の向上を図るため，計画訪問や要請訪問等を通じた指導，助言の充実に努める。

### 【目標指標】

ICT活用目標「Stage 2（協働学習や話し合い活動による活用）」を習得した教員の割合 100%

**[主な施策]**

施 策	主な内容
教職員研修の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・市独自の教職員研修（法定研修等）の充実</li><li>・教員の I C T活用能力の向上（教員の研修・支援体制の充実，スキルチェックの実施）</li><li>・教育会（研修事業部）との連携</li></ul>
研究事業の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・調査研究事業の推進（研究指定校，学力向上調査研究事業）</li><li>・教育会（研究事業部，広報事業部）との連携</li></ul>
指導，助言の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・訪問指導（計画訪問，学校支援訪問，要請訪問，随時訪問等）による授業力向上や生徒指導への支援</li><li>・学校事故への迅速な対応</li></ul>



## 基本的方向2 一人一人の確かな学びと夢を実現する水戸スタイルの教育の推進

新学習指導要領の趣旨を踏まえ、子どもの「生きる力」をより一層育むため、創意工夫を凝らした特色ある教育活動の展開や本市の教育資源を活用した学習等を通して、学びの基礎や確かな学力を身につけるとともに、豊かな感性や思いやりの心の育成に努める。

また、子ども一人一人の良さや可能性を伸ばし、次の時代をリードし、水戸の明るい未来を創造していける人材、国内外で活躍できる人材の育成に努める。

### 基本目標4 確かな学びと学習意欲を高める教育【チャレンジプランの推進】

子どもの「生きる力」の育成を目指し、確かな学力の定着や自ら学ぼうとする意欲を育成する「チャレンジプラン」を推進し、基本的生活習慣の確立や個に応じた学習指導の充実を図る。

#### 1 学びの基礎や確かな学力の定着

子どもが主体的に学習に取り組む態度を養い、基礎的・基本的な知識・技能を習得できるよう努めるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等のバランスのとれた育成に努める。

また、家庭との連携を図りながら、基本的生活習慣や学習習慣の確立に努める。

#### 【目標指標】

全国学力・学習状況調査の各教科における平均正答率（対県平均）

（小6）+1ポイント，（中3）+1ポイント

#### 【主な施策】

施策	主な内容
確かな学力の定着	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本的生活習慣の確立（「規律と協働を高める八策」の推進）</li><li>・個に応じた学習指導の充実（AIドリルの活用，学力向上サポーターによる指導）</li><li>・学びの診断の実施とAIドリルによる課題の克服</li><li>・家庭学習の充実（家庭学習スタートノートの活用等）</li></ul>
自ら学ぼうとする意欲の育成	<ul style="list-style-type: none"><li>・数学・学習相談「SPOT in MITO」の拡充</li><li>・<b>新</b> 大学との連携事業「つながる学び☆みとFuture College」による授業の充実</li></ul>

## 基本目標5 世界で活躍できる資質を磨く教育 【グローバルプランの推進】

英会話力や情報活用能力の向上を図るとともに、防災リーダーなど次世代リーダーを育成する「グローバルプラン」を推進し、新しい時代を切り拓き、一人一人の夢の実現に向かって世界で活躍できる資質・能力を育成する。

### 1 社会変化に対応した教育の推進

子どもが「Society 5.0時代」や「ポストコロナ」をはじめとするこれからの時代を生き抜いていけるよう、ICT教育、国際理解教育の推進とともに、次世代リーダーの育成など、グローバル社会で活躍できる力の育成に努める。

#### 【目標指標】

中学校卒業時英検3級相当以上の生徒の割合 60%

#### 【主な施策】

施策	主な内容
英会話力の向上	・実践的なコミュニケーション能力の育成（オール・イン・イングリッシュによる英会話授業やイングリッシュキャンプの実施、英語指導助手（AET）の活用等）
ICT環境を活用した「令和の学びのスタンダード」の実現	・1人1台端末等の活用による学びの充実（デジタル教材の活用、外部講師との交流授業の実施等） ・家庭学習における端末等の活用 ・非常時における学びの保障の実現（オンライン授業等の環境整備） ・情報モラル・セキュリティに関する指導の充実
次世代リーダーの育成	・次世代エキスパート育成事業の充実（ <b>新</b> アート驚くアトリーダー育成等） ・防災リーダー育成事業の実施

## 基本目標6 郷土を愛し、豊かな感性を磨く教育 【キャリアプランの推進】

郷土への理解と関心を深める教育や水戸芸術館を活用して豊かな感性を育む教育を充実するとともに、さまざまな体験学習を通して協調性や自律性を育む「キャリアプラン」を推進し、社会に貢献しようとする態度や困難を乗り越える強い精神力を育成する。

### 1 郷土を愛する心を育てる教育の充実

水戸の自然や歴史、文化、産業などについて理解を深めるとともに、地域に伝わる文化や伝統芸能の継承活動、副読本を活用した郷土教育などを通して、ふるさと水戸を愛する心の育成に努める。

また、おもてなしボランティア等の活動を通して、もてなしの心や社会に尽くす態度の育成に努める。

## 【目標指標】

日本遺産に関する学習の実施 全校（33校）

## 【主な施策】

施策	主な内容
郷土への理解を深める教育の充実	・「水戸まごころタイム」における水戸教学の推進 ・社会科副読本を活用した日本遺産の学習
もてなしの心を育む教育の推進	・おもてなしボランティア活動の推進（チーム魁，魁二の丸隊，子ども梅大使の活動等）

## 2 豊かな感性の育成

水戸芸術館との連携による芸術教育，自然体験活動等を通して，心豊かでたくましい子どもの育成に努める。

また，企業等との連携による職場見学や職場体験活動等を通して，学ぶことや働くこと，生きることを実感させ，将来について考えるキャリア教育等の充実に努める。

## 【目標指標】

芸術鑑賞会の開催（年間） 3回

## 【主な施策】

施策	主な内容
世界に誇る水戸芸術館と連携した芸術教育の充実	・芸術鑑賞会の開催（演劇・音楽部門） ・「中学校合唱の祭典」の開催（音楽部門）
体験学習の充実	・民間企業，商工会議所等との連携による職場見学，職場体験の実施 ・船中泊を伴う自然教室（代替事業を含む。）の実施

## 基本目標7 いのちや人権を大切にする教育 【ふれあいプランの推進】

いじめの未然防止や解決に向けて取り組む「ふれあいプラン」を推進し，いのちや人権を尊重する態度やいじめを許さない気運を醸成するとともに，規範意識や思いやりの心を育成する。

### 1 いじめ解決に向けた取組の推進

いじめの未然防止及び早期発見に向け，小さいいじめも見逃さない学校づくりに努めるとともに，子どもが安心して学ぶことができる環境を整え，いじめ問題に組織的に取り組み，迅速で的確な対応を行うなど，いじめの早期解消を図る。

また，人権教育を通して，子ども一人一人がその発達段階に応じ，人権課題の正しい理解や確かな人権感覚を養うとともに，あらゆる偏見や差別をなくし，互いの大切さを認め合う心の育成に努める。

**【目標指標】**

いじめ解消率（次年度フォローアップ値） 100%

**【主な施策】**

施 策	主な内容
いじめの未然防止	<ul style="list-style-type: none"><li>・あいさつ運動の実施</li><li>・いじめ解決フォーラム，ワークショップの実施</li><li>・SNSによるいじめに関する講演会の実施</li></ul>
いじめの早期発見・早期対応	<ul style="list-style-type: none"><li>・いじめ相談ダイヤルの設置</li><li>・いじめの実態調査</li><li>・いじめ防止対策推進法に定める組織等の設置</li></ul>
学校における人権教育の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・人権課題に関する教育，啓発活動の充実</li></ul>

### 基本的方向3 参画と協働の人づくりの推進

青少年・若者の成長と自立を社会全体で支え、見守り、育てるとともに、市民一人一人が生涯を通じて自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、あらゆる機会、場所において学習することができ、その成果を地域に生かすことができるよう努める。

また、歴史的資源を生かした歴史まちづくりを市民との協働で進め、郷土に対する誇りと愛着を深めるとともに、歴史と伝統を基底に、国内外で活躍できる人材の育成に努める。

#### 基本目標8 社会に参画する若者づくり

地域と一体となって、若者の健やかな成長を促し、豊かな人間性や社会性を備え、さまざまな地域活動へ積極的に参画し、社会で躍動する自信あふれる若者を育成する。

##### 1 青少年・若者の健全育成

豊かな人間性や社会性を備えた青少年・若者を育むため、市青少年育成推進会議を中心に、家庭、地域、学校、行政が連携を図りながら、青少年・若者の地域活動や社会参加活動を支援する。

また、関係機関・団体と連携し、街頭補導活動や社会環境健全化活動を推進するとともに、電話、来所等による相談活動を通して、青少年の問題行動の早期発見や非行防止に努める。

少年自然の家においては、現代的な教育課題に対応した体験活動の実施や地域の特性を生かしたプログラムの開発をはじめ、移動天文車を活用した天体観測等の体験活動を展開するなど、自然体験活動の拠点としての機能充実に努める。

#### 【目標指標】

少年自然の家利用者（年間） 15,000人

#### 【主な施策】

施策	主な内容
青少年・若者の健全育成のための事業の充実	・青少年・若者の自主的な社会参加活動の促進（ <b>新</b> 高校生社会参加促進事業、青少年育成団体との協働事業等） ・子ども会の活性化に向けた方策の推進 ・少年自然の家における自然体験活動の充実
問題行動の早期発見と非行防止	・青少年相談員による街頭補導 ・電話、来所等による青少年相談

## 基本目標9 社会や地域のために自ら活動する人づくり

市民一人一人があらゆる場所、機会において、自ら学び、その成果を地域に生かす環境づくりを進め、変化に対応して新たな価値を創造し、地域社会を牽引する人材を育成する。

### 1 学習機会の充実

市民が自ら学び、豊かな心を養うことができるよう、市民ニーズや社会の要請に応じた多様な学習機会、学習情報の提供に努める。

さらに、学習によって得られた成果をまちづくりや人づくりに生かしていくための環境づくりに努める。

図書館においては、図書や資料の収集等をはじめ、学校図書館と連携し、子どもが読書に親しむ環境づくりを進めるなど、市民の自主的な学習活動の支援に努める。

人権教育においては、「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」に基づく基本計画を踏まえ、全ての人々の人権が真に尊重される社会の実現を目指し、広く人々の人権問題に対する理解と認識を深め、差別意識の解消と人権に関わる問題の解決に努める。

### 【目標指標】

生涯学習サポーター等による現代的課題や地域が抱える課題解決のための講座開催（年間）  
10 講座

### 【主な施策】

施策	主な内容
学習環境の充実	・現代的課題や地域が抱える課題解決のための学習機会の提供 ・みと好文カレッジ、市民センターにおける「みと弘道館大学」の充実
みと好文カレッジ事業の充実	・生涯学習サポーターをはじめとする生涯学習推進のための人材の育成、活用（「さきがけ塾」の開催等） ・生涯学習活動への参加促進
人権教育の充実	・部落差別（同和問題）をはじめとする人権問題に関する教育、啓発活動の充実
図書館事業の充実	・レファレンスサービスの充実 ・学校図書館支援事業の推進 ・子ども読書活動推進計画（第2次）の推進 ・市民との協働による図書館活動の推進 ・地域の特性を生かした図書館づくりの推進

## 基本目標 10 歴史を学び未来へ受け継ぐ人づくり

市民との協働により、風格ある歴史まちづくりを進め、郷土への誇りと愛着を深めるとともに、歴史や文化、芸術に親しみ、国際社会で活躍できる人材を育成する。

### 1 歴史的資源の保全と活用

水戸の貴重な財産である歴史的資源を大切に守り、次代へ継承するとともに、水戸ならではの風格ある歴史まちづくりを進め、まちの魅力として高めていくため、文化財の適切な保護、保存、活用に努める。

また、近世日本の重要な教育遺産であり、日本遺産の構成文化財である弘道館と偕楽園の世界遺産登録に向け、関係自治体との推進協議会を通じた広域連携による取組を進めるとともに、学校教育の場での活用や市民との協働による取組の推進に努める。

博物館においては、郷土水戸に関わりのある自然、歴史、民俗、美術等の資料を収集・保管するとともに、展覧会の開催等を通して、郷土の歴史や文化、自然にふれることのできる機会を提供するなど、地域、学校との連携のもと、市民が楽しむことのできる教育普及事業の充実に努める。

#### 【目標指標】

市指定文化財指定及び市地域文化財認定（年間） 3件

#### 【主な施策】

施策	主な内容
文化財の保護、保存、活用	<ul style="list-style-type: none"><li>・市指定文化財の指定及び水戸市地域文化財の認定</li><li>・水戸城歴史的建造物の活用</li><li>・ヒカリモの検証・活用事業の推進</li><li>・史跡等整備活用事業の推進（台渡里官衙遺跡群、愛宕山古墳の整備等）</li><li>・埋蔵文化財発掘調査等事業の推進（埋蔵文化財公開活用事業等）</li><li>・民俗芸能伝承団体への支援</li></ul>
世界遺産登録・日本遺産周知に向けた取組の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・広域連携による世界遺産登録推進活動と市民との協働による取組の推進</li><li>・日本遺産ブランド力向上事業（<b>新</b>牛久市、笠間市と連携した日本遺産フェスティバル（仮称）の開催等）</li></ul>
博物館事業の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・特別展等の開催（夏休み子どもミュージアム、秋季・冬季特別展）</li><li>・博物館資料「石河明善日記」刊行事業の推進</li><li>・小・中学校との連携事業の推進（体験講座、出前講座、職場体験等）</li></ul>

## 水戸市奨学基金条例施行規則等の一部を改正する規則

(水戸市奨学基金条例施行規則の一部改正)

第1条 水戸市奨学基金条例施行規則(昭和44年水戸市教育委員会規則第1号)の一部を次のように改正する。

様式第1号中「医師 印」を「医師」に、「保護者 印」を「保護者」に改める。

様式第4号中「印」を削る。

(水戸市交通遺児就学奨励基金条例施行規則の一部改正)

第2条 水戸市交通遺児就学奨励基金条例施行規則(昭和50年水戸市教育委員会規則第9号)の一部を次のように改正する。

様式第2号中「氏名 印」を「氏名」に改め、「(自署の場合は、押印を省略できます。)」を削る。

様式第4号中「印」を削る。

(水戸市文化財保護条例施行規則の一部改正)

第3条 水戸市文化財保護条例施行規則(昭和51年水戸市教育委員会規則第13号)の一部を次のように改正する。

様式第1号中「氏名 印」を

「氏名 印

(自署の場合は、押印を省略できます。)」に改める。

様式第3号中「印」を削る。

様式第4号中

「所有者氏名 印

管理責任者氏名 印」を

「所有者氏名

(自署すること。)

管理責任者氏名

(自署すること。)」に改める。

様式第5号中「氏名(名称) 印」を

「氏名(名称) 印

(自署の場合は、押印を省略できます。)」に改める。

様式第6号中

「所有者氏名 印

新管理責任者氏名 印」を

「所有者氏名

(自署すること。)



新管理責任者氏名

( 自 署 す る こ と 。 )」に改める。

様式第7号から様式第11号までの規定中「印」を削る。

様式第13号中「氏 名 印」を

「氏 名 印

(自署の場合は、押印を省略できます。)」に改める。

様式第14号中「名称(代表者氏名) 印」を

「名称(代表者氏名) 印

(自署の場合は、押印を省略できます。)」に改める。

様式第15号から様式第17号までの規定中「印」を削る。

(水戸市立博物館条例施行規則の一部改正)

第4条 水戸市立博物館条例施行規則(昭和55年水戸市教育委員会規則第7号)の一部を次のように改正する。

様式第8号及び様式第10号中「印」を削る。

(水戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部改正)

第5条 水戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則(平成14年水戸市教育委員会規則第10号)の一部を次のように改正する。

様式第3号中「請求者の氏名 印」を「請求者の氏名」に、

「委任者 印」を「委任者」に、

「代表者氏名 印」を「代表者氏名」に、

「医師の氏名 印」を「医師の氏名」に、

「薬剤師の氏名 印」を「薬剤師の氏名」に改める。

様式第4号中「請求者の氏名 印」を「請求者の氏名」に、


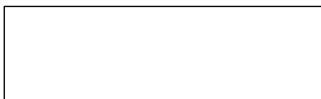
「職氏名 印」を「職氏名」に、

「医師氏名 印」を「医師氏名」に改める。

様式第5号から様式第15号までの規定中「氏名 印」を「氏名」に改める。

様式第19号中「印」を削る。

様式第20号及び様式第21号中

「」を「」に改める。

様式第24号中「印」を削る。

(水戸市内原郷土史義勇軍資料館条例施行規則の一部改正)

第6条 水戸市内原郷土史義勇軍資料館条例施行規則(平成17年水戸市教育委員会規則第5号)の一部を次のように改正する。

様式第6号中「印」を削る。

付 則  
この規則は、公布の日から施行する。

令和4年3月24日提出

水戸市教育委員会教育長 志 田 晴 美

水戸市奨学基金条例施行規則新旧対照表

教育部教育企画課

現行

改正(案)

様式第1号(第5条関係)


奨学 生 願 書										
本	ふりがな		生年月日	年 月 日	給与を希望する期間	年 月 日から	年 月 日まで			
	氏名			(満 歳)						
人	出身学校名		在学する(入学予定の)学校名							
	住 所	入 学 予 定		年 月						
		入 学		年 月						
卒 業 見 込		年 月								
家 者	保 氏 名		生年月日	年 月 日	本人との続柄					
	住 所		職 業							
族 状 況 書 (同一生計)	家族氏名	続柄	年齢	生年月日	勤務先(詳細に)	月収	備考			
生活保護法の適用有(月 円)無		その他の扶助有(月 円)無		年金、退職金等の額有(月 円)無						
その他参考事項										
※ 番 号	※ 選 考 結 果	※								


注 1 ※印欄は、記入しないこと。  
2 収入のある者全員の課税証明書を添付すること。

様式第1号(第5条関係)

奨学 生 願 書										
本	ふりがな		生年月日	年 月 日	給与を希望する期間	年 月 日から	年 月 日まで			
	氏名			(満 歳)						
人	出身学校名		在学する(入学予定の)学校名							
	住 所	入 学 予 定		年 月						
		入 学		年 月						
卒 業 見 込		年 月								
家 者	保 氏 名		生年月日	年 月 日	本人との続柄					
	住 所		職 業							
族 状 況 書 (同一生計)	家族氏名	続柄	年齢	生年月日	勤務先(詳細に)	月収	備考			
生活保護法の適用有(月 円)無		その他の扶助有(月 円)無		年金、退職金等の額有(月 円)無						
その他参考事項										
※ 番 号	※ 選 考 結 果	※								

注 1 ※印欄は、記入しないこと。  
2 収入のある者全員の課税証明書を添付すること。

健康診断	既往症(主として結核症) 病名 発病 年 月 治療 年 月		X線検査 年 月 ※ (透)(間)(直)
	最終「ツベルクリン」反応検査 + ± -		
参 考 事 項	最終BCG接種 年 月 「ツベルクリン」 年 月 反応陽性転化		検査の場所 医師 印
	奨学資金希望理由		
本人の履歴	(小学校(義務教育学校の前期課程を含む。)入学以来の学歴身上異動を記載のこと。)		
奨学金の支給を受けたく申請します。 年 月 日 本人 保護者 印 水戸市教育委員会 様			

健康診断	既往症(主として結核症) 病名 発病 年 月 治療 年 月		X線検査 年 月 ※ (透)(間)(直)
	最終「ツベルクリン」反応検査 + ± -		
参 考 事 項	最終BCG接種 年 月 「ツベルクリン」 年 月 反応陽性転化		検査の場所 医師 印
	奨学資金希望理由		
本人の履歴	(小学校(義務教育学校の前期課程を含む。)入学以来の学歴身上異動を記載のこと。)		
奨学金の支給を受けたく申請します。 年 月 日 本人 保護者 印 水戸市教育委員会 様			

様式第4号(第7条関係)

誓 約 書

このたび、水戸市奨学基金条例施行規則に基づく奨学生として決定されたので、同規則を遵守するとともに、学業に精励し、操行を慎んで、必ず成業することを誓います。

年 月 日

奨学生住所

氏名

保護者住所

氏名

印

水戸市教育委員会 様

様式第4号(第7条関係)

誓 約 書

このたび、水戸市奨学基金条例施行規則に基づく奨学生として決定されたので、同規則を遵守するとともに、学業に精励し、操行を慎んで、必ず成業することを誓います。

年 月 日

奨学生住所

氏名

保護者住所

氏名

水戸市教育委員会 様

付 則

この規則は、公布の日から施行する。

水戸市交通遺児就学奨励基金例施行規則新旧対照表

教育部教育企画課

現行		改正（案）																																					
<p>様式第2号(第4条関係)</p> <p>交通遺児就学奨励金支給申請書</p> <p>年 月 日</p> <p>水戸市教育委員会 様</p> <p>保護者 住 所 氏 名 印 (自署の場合は、押印を省略できます。)</p> <p>交通遺児就学奨励金の支給を受けたいので、水戸市交通遺児就学奨励基金条例施行規則第4条の規定により、下記のとおり申請します。</p> <p>記</p> <p>学 校</p> <table border="1"> <tr> <td>児童生徒氏名</td> <td></td> <td>生年月日</td> <td>年 月 日</td> <td>学年・組</td> <td>年 組</td> </tr> <tr> <td>保護者氏名</td> <td>続柄</td> <td></td> <td>職 業</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="6">事故の内容</td> </tr> </table>		児童生徒氏名		生年月日	年 月 日	学年・組	年 組	保護者氏名	続柄		職 業			事故の内容						<p>様式第2号(第4条関係)</p> <p>交通遺児就学奨励金支給申請書</p> <p>年 月 日</p> <p>水戸市教育委員会 様</p> <p>保護者 住 所 氏 名</p> <p>交通遺児就学奨励金の支給を受けたいので、水戸市交通遺児就学奨励基金条例施行規則第4条の規定により、下記のとおり申請します。</p> <p>記</p> <p>学 校</p> <table border="1"> <tr> <td>児童生徒氏名</td> <td></td> <td>生年月日</td> <td>年 月 日</td> <td>学年・組</td> <td>年 組</td> </tr> <tr> <td>保護者氏名</td> <td>続柄</td> <td></td> <td>職 業</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="6">事故の内容</td> </tr> </table>		児童生徒氏名		生年月日	年 月 日	学年・組	年 組	保護者氏名	続柄		職 業			事故の内容					
児童生徒氏名		生年月日	年 月 日	学年・組	年 組																																		
保護者氏名	続柄		職 業																																				
事故の内容																																							
児童生徒氏名		生年月日	年 月 日	学年・組	年 組																																		
保護者氏名	続柄		職 業																																				
事故の内容																																							

様式第4号(第7条関係)

交通遺児就学奨励金支給請求書

年 月 日

水戸市教育委員会 様

請求者(受給者)住 所  
氏 名  
児童又は生徒 住 所  
氏 名

印

水戸市交通遺児就学奨励基金条例施行規則第7条第1項の規定により、下記のとおり請求します。

記

- 1 請求金額 円
- 2 請求期間 年 月から 年 月まで

様式第4号(第7条関係)

交通遺児就学奨励金支給請求書

年 月 日

水戸市教育委員会 様

請求者(受給者)住 所  
氏 名  
児童又は生徒 住 所  
氏 名

水戸市交通遺児就学奨励基金条例施行規則第7条第1項の規定により、下記のとおり請求します。

記

- 1 請求金額 円
- 2 請求期間 年 月から 年 月まで



付 則

この規則は、公布の日から施行する。

水戸市文化財保護条例施行規則新旧対照表

教育部教育企画課

現行	改正（案）
<p>様式第1号(第3条関係)</p> <p>同 意 書</p> <p>年 月 日</p> <p>水戸市教育委員会 様</p> <p>住 所</p> <p>団体名</p> <p>氏 名 印</p> <p>私の所有(占有)する次の文化財を貴委員会が水戸市指定文化財に指定することに同意します。</p> <p>1 名称及び員数</p> <p>2 所 在 地</p>	<p>様式第1号(第3条関係)</p> <p>同 意 書</p> <p>年 月 日</p> <p>水戸市教育委員会 様</p> <p>住 所</p> <p>団体名</p> <p>氏 名 印 (捺印の場合は、捺印を省略できます。)</p> <p>私の所有(占有)する次の文化財を貴委員会が水戸市指定文化財に指定することに同意します。</p> <p>1 名称及び員数</p> <p>2 所 在 地</p>

様式第3号(第4条関係)

指 定 書 再 交 付 申 請 書

年 月 日

水戸市教育委員会 様

申請者 住 所  
氏 名

印

指定書を滅失(き損・亡失・盗難)したので、下記のとおり申請します。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 滅失(き損・亡失・盗難)の年月日及び場所
- 4 滅失(き損・亡失・盗難)の理由
- 5 その他参考となる事項

様式第3号(第4条関係)

指 定 書 再 交 付 申 請 書

年 月 日

水戸市教育委員会 様

申請者 住 所  
氏 名

指定書を滅失(き損・亡失・盗難)したので、下記のとおり申請します。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 滅失(き損・亡失・盗難)の年月日及び場所
- 4 滅失(き損・亡失・盗難)の理由
- 5 その他参考となる事項

様式第4号(第5条関係)

管理責任者選任(解任)届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

所有者氏名 印  
管理責任者氏名 印

管理責任者を選任(解任)したので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の住所
- 5 管理責任者の住所
- 6 管理責任者の職業及び年齢
- 7 選任(解任)の年月日
- 8 選任(解任)の理由
- 9 その他参考となる事項

様式第4号(第5条関係)

管理責任者選任(解任)届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

所有者氏名 (自署すること。)  
管理責任者氏名 (自署すること。)

管理責任者を選任(解任)したので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の住所
- 5 管理責任者の住所
- 6 管理責任者の職業及び年齢
- 7 選任(解任)の年月日
- 8 選任(解任)の理由
- 9 その他参考となる事項

様式第5号(第6条関係)

所 有 者 変 更 届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

住 所

氏 名(名称) 印

所有者が変更したので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 旧所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 変更年月日
- 6 変更の理由
- 7 その他参考となる事項

様式第5号(第6条関係)

所 有 者 変 更 届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

住 所

氏 名(名称) 印

(自署の場合は、押印を省略できます。)

所有者が変更したので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 旧所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 変更年月日
- 6 変更の理由
- 7 その他参考となる事項

様式第6号(第6条関係)

管理責任者変更届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

所有者氏名 印  
新管理責任者氏名 印

管理責任者を変更したので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 新管理責任者の氏名(名称)及び住所
- 6 旧管理責任者の氏名(名称)及び住所
- 7 変更年月日
- 8 変更の理由
- 9 その他参考となる事項

様式第6号(第6条関係)

管理責任者変更届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

所有者氏名  
(自署すること。)  
新管理責任者氏名  
(自署すること。)

管理責任者を変更したので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 新管理責任者の氏名(名称)及び住所
- 6 旧管理責任者の氏名(名称)及び住所
- 7 変更年月日
- 8 変更の理由
- 9 その他参考となる事項

様式第7号(第6条関係)

所有者(管理責任者)氏名(名称)住所変更届	
年 月 日	
水戸市教育委員会 様	
住 所	
氏 名	印
氏名(名称)住所を変更したので、下記のとおり届け出ます。	
記	
1	指定文化財の名称及び員数
2	指定年月日及び指定書の記号番号
3	指定文化財の指定書に記載の所在地
4	変更後の氏名(名称)又は住所
5	変更前の氏名(名称)又は住所
6	変更年月日
7	変更の理由
8	その他参考となる事項

様式第7号(第6条関係)

所有者(管理責任者)氏名(名称)住所変更届	
年 月 日	
水戸市教育委員会 様	
住 所	
氏 名	
氏名(名称)住所を変更したので、下記のとおり届け出ます。	
記	
1	指定文化財の名称及び員数
2	指定年月日及び指定書の記号番号
3	指定文化財の指定書に記載の所在地
4	変更後の氏名(名称)又は住所
5	変更前の氏名(名称)又は住所
6	変更年月日
7	変更の理由
8	その他参考となる事項

様式第8号(第8条関係)

滅失(き損・亡失・盗難)届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名

印

滅失(き損・亡失・盗難)したので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 管理責任者の氏名及び住所
- 6 滅失(き損・亡失・盗難)の事実を生じた日時及び場所
- 7 滅失(き損・亡失・盗難)の事実を生じた当時における管理の状況
- 8 滅失、き損等の原因並びにき損の場合は、その箇所及び程度
- 9 史跡名勝天然記念物のき損の場合にあつては、き損の結果その保存上受ける影響
- 10 滅失、き損等の事実を知った後に取った措置
- 11 今後の措置に対する希望その他参考となる事項  
(き損の場合にあつては、写真又は見取図を添付のこと。)

様式第8号(第8条関係)

滅失(き損・亡失・盗難)届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名

滅失(き損・亡失・盗難)したので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 管理責任者の氏名及び住所
- 6 滅失(き損・亡失・盗難)の事実を生じた日時及び場所
- 7 滅失(き損・亡失・盗難)の事実を生じた当時における管理の状況
- 8 滅失、き損等の原因並びにき損の場合は、その箇所及び程度
- 9 史跡名勝天然記念物のき損の場合にあつては、き損の結果その保存上受ける影響
- 10 滅失、き損等の事実を知った後に取った措置
- 11 今後の措置に対する希望その他参考となる事項  
(き損の場合にあつては、写真又は見取図を添付のこと。)



様式第9号(第9条関係)

所在の場所変更届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名

印

所在の場所を変更するので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 所有者の氏名(名称)及び住所
- 4 管理責任者の氏名及び住所
- 5 変更前の所在の場所
- 6 変更後の所在の場所
- 7 変更年月日
- 8 変更の理由
- 9 その他参考となる事項

様式第9号(第9条関係)

所在の場所変更届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名

所在の場所を変更するので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 所有者の氏名(名称)及び住所
- 4 管理責任者の氏名及び住所
- 5 変更前の所在の場所
- 6 変更後の所在の場所
- 7 変更年月日
- 8 変更の理由
- 9 その他参考となる事項

様式第10号(第10条関係)

現 状 変 更 許 可 申 請 書

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名

印

現状を変更したいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 管理責任者の氏名及び住所
- 6 現状変更を必要とする理由
- 7 現状変更の内容及び実施の方法
- 8 現状変更の着手及び完了の予定時期
- 9 施行予定者の氏名(名称)及び住所(事務所の所在地)
- 10 現状変更に必要な経費
- 11 その他参考となる事項

(添付書類)

- 1 現状変更の設計仕様書及び設計書
- 2 現状を変更しようとする箇所の写真又は見取図

(史跡名勝天然記念物にあっては地目及び地番を表示した図面)

様式第10号(第10条関係)

現 状 変 更 許 可 申 請 書

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名

現状を変更したいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 管理責任者の氏名及び住所
- 6 現状変更を必要とする理由
- 7 現状変更の内容及び実施の方法
- 8 現状変更の着手及び完了の予定時期
- 9 施行予定者の氏名(名称)及び住所(事務所の所在地)
- 10 現状変更に必要な経費
- 11 その他参考となる事項

(添付書類)

- 1 現状変更の設計仕様書及び設計書
- 2 現状を変更しようとする箇所の写真又は見取図

(史跡名勝天然記念物にあっては地目及び地番を表示した図面)

様式第11号(第11条関係)

修 理 届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名

印

修理したいので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 管理責任者の氏名及び住所
- 6 修理を必要とする理由
- 7 修理の内容及び方法
- 8 修理の着手及び完了の予定時期
- 9 施行予定者の氏名(名称)及び住所(事務所の所在地)
- 10 その他参考となる事項

(添付書類)

- 1 工事計画書
- 2 設 計 図
- 3 写真又は見取図

様式第11号(第11条関係)

修 理 届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名

修理したいので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 管理責任者の氏名及び住所
- 6 修理を必要とする理由
- 7 修理の内容及び方法
- 8 修理の着手及び完了の予定時期
- 9 施行予定者の氏名(名称)及び住所(事務所の所在地)
- 10 その他参考となる事項

(添付書類)

- 1 工事計画書
- 2 設 計 図
- 3 写真又は見取図

様式第13号(第14条関係)

保持者(氏名・住所・死亡)変更届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名 印

保持者について変更があったので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定無形文化財の名称
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号並びに認定年月日
- 3 死亡した保持者の氏名及び住所
- 4 変更前の氏名又は住所
- 5 変更後の氏名又は住所
- 6 その他参考となる事項

様式第13号(第14条関係)

保持者(氏名・住所・死亡)変更届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名 印  
(自署の場合は、押印を省略できます。)

保持者について変更があったので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定無形文化財の名称
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号並びに認定年月日
- 3 死亡した保持者の氏名及び住所
- 4 変更前の氏名又は住所
- 5 変更後の氏名又は住所
- 6 その他参考となる事項

様式第14号(第14条関係)

保持団体(名称・所在・解散・異動)変更届	
年 月 日	
水戸市教育委員会 様	
旧保持団体所在	
名称(代表者氏名)	印
保持団体について変更があったので、下記のとおり届け出ます。	
記	
1 指定無形文化財の名称	
2 指定年月日及び指定書の記号番号並びに認定年月日	
3 変更前の名称(代表者氏名)及び所在	
4 変更後の名称(代表者氏名)及び所在	
5 保持団体が解散(異動)した年月日	
6 保持団体が解散(異動)した理由	
7 その他参考となる事項	

様式第14号(第14条関係)

保持団体(名称・所在・解散・異動)変更届	
年 月 日	
水戸市教育委員会 様	
旧保持団体所在	
名称(代表者氏名)	印 (自署の場合は、押印を省略できます。)
保持団体について変更があったので、下記のとおり届け出ます。	
記	
1 指定無形文化財の名称	
2 指定年月日及び指定書の記号番号並びに認定年月日	
3 変更前の名称(代表者氏名)及び所在	
4 変更後の名称(代表者氏名)及び所在	
5 保持団体が解散(異動)した年月日	
6 保持団体が解散(異動)した理由	
7 その他参考となる事項	

様式第15号(第16条関係)

現 状 変 更 届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名

印

現状を変更するので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 現状変更を必要とする理由
- 6 現状変更の内容及び実施の方法
- 7 現状変更の着手及び完了の予定時期
- 8 施行予定者の氏名(名称)及び住所(事務所の所在地)
- 9 現状変更に必要な経費
- 10 その他参考となる事項

様式第15号(第16条関係)

現 状 変 更 届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名

現状を変更するので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 現状変更を必要とする理由
- 6 現状変更の内容及び実施の方法
- 7 現状変更の着手及び完了の予定時期
- 8 施行予定者の氏名(名称)及び住所(事務所の所在地)
- 9 現状変更に必要な経費
- 10 その他参考となる事項

様式第16号(第20条関係)

所在地等異動届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名

印

所在地等に異動があったので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 管理責任者の氏名及び住所
- 6 異動前の土地の所在地番, 地目及び地積
- 7 異動後の土地の所在地番, 地目及び地積
- 8 その他参考となる事項

(添付書類)

見取図(地番, 地目及び地積記入のこと。)

様式第16号(第20条関係)

所在地等異動届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名

所在地等に異動があったので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 管理責任者の氏名及び住所
- 6 異動前の土地の所在地番, 地目及び地積
- 7 異動後の土地の所在地番, 地目及び地積
- 8 その他参考となる事項

(添付書類)

見取図(地番, 地目及び地積記入のこと。)

様式第17号(第22条関係)

復 旧 届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名

印

復旧したいので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 管理団体の名称及び事務所の所在地
- 6 管理責任者の氏名及び住所
- 7 復旧を必要とする理由
- 8 復旧の内容及び方法
- 9 復旧の着手及び完了の予定時期
- 10 復旧施工者の氏名(名称)及び住所(事務所の所在地)
- 11 その他参考となる事項

様式第17号(第22条関係)

復 旧 届

年 月 日

水戸市教育委員会 様

氏 名

復旧したいので、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 指定文化財の名称及び員数
- 2 指定年月日及び指定書の記号番号
- 3 指定文化財の指定書に記載の所在地
- 4 所有者の氏名(名称)及び住所
- 5 管理団体の名称及び事務所の所在地
- 6 管理責任者の氏名及び住所
- 7 復旧を必要とする理由
- 8 復旧の内容及び方法
- 9 復旧の着手及び完了の予定時期
- 10 復旧施工者の氏名(名称)及び住所(事務所の所在地)
- 11 その他参考となる事項



付 則

この規則は、公布の日から施行する。

水戸市立博物館条例施行規則新旧対照表

教育部教育企画課

現行	改正（案）												
<p>様式第8号(第12条関係)</p> <p style="text-align: center;">博 物 館 外 貸 出 申 込 書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>水戸市教育委員会 様</p> <p style="text-align: right;">申込者 住所(所在地) 氏名(団体名又は代表者名) (電話 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">印</span>)</p> <p>水戸市立博物館の博物館資料を、次により借用したいので申し込みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 借用の目的</li> <li>2 借用期間 年 月 日から 年 月 日まで</li> <li>3 利用の場所</li> <li>4 利用の方法</li> <li>5 借用したい資料</li> </ol> <table border="1" data-bbox="244 975 940 1203"> <thead> <tr> <th>資 料 名</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 100px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> <li>6 輸送方法</li> <li>7 資料取扱責任者</li> <li>8 備 考</li> </ol>	資 料 名	数 量	備 考				<p>様式第8号(第12条関係)</p> <p style="text-align: center;">博 物 館 外 貸 出 申 込 書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>水戸市教育委員会 様</p> <p style="text-align: right;">申込者 住所(所在地) 氏名(団体名又は代表者名) (電話 )</p> <p>水戸市立博物館の博物館資料を、次により借用したいので申し込みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 借用の目的</li> <li>2 借用期間 年 月 日から 年 月 日まで</li> <li>3 利用の場所</li> <li>4 利用の方法</li> <li>5 借用したい資料</li> </ol> <table border="1" data-bbox="1211 975 1899 1203"> <thead> <tr> <th>資 料 名</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 100px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> <li>6 輸送方法</li> <li>7 資料取扱責任者</li> <li>8 備 考</li> </ol>	資 料 名	数 量	備 考			
資 料 名	数 量	備 考											
資 料 名	数 量	備 考											

様式第10号(第12条関係)

博物館資料借用書

年 月 日

水戸市教育委員会 様

借受者 住所(所在地)  
氏名(団体名又は代表者名)

印

水戸市立博物館の博物館資料を、次のとおり借用します。

資 料 名	数 量	借 用 期 間	備 考
資料取扱責任者			

様式第10号(第12条関係)

博物館資料借用書

年 月 日

水戸市教育委員会 様

借受者 住所(所在地)  
氏名(団体名又は代表者名)

水戸市立博物館の博物館資料を、次のとおり借用します。

資 料 名	数 量	借 用 期 間	備 考
資料取扱責任者			

付 則

この規則は、公布の日から施行する。

水戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則新旧対照表

教育部教育企画課

現行

改正（案）

様式第3号(第4条関係)

療 養 補 償 請 求 書

		認定番号	
		請求回数	第 回( 月分)
水戸市教育委員会 様		請求年月日	年 月 日
下記の療養補償を請求します。		請求者の住所	
		請求者の氏名	印
1 受領委任	この請求書による療養補償の費用の受領を に委任します。 委任者 印	左記の委任に基づき、この請求書による療養 補償の費用の支払を請求します。 医療機関等名称 代表者氏名 印	
2 被災した 学校医等に 関する事項	氏名	職名	
	所属学校	負傷又は発病年月日	年 月 日
3 診療費	内訳は「10 診療費請求明細」欄記載のとおり		円
4 調剤費	内訳は「11 調剤費請求明細」欄記載のとおり		円
5 看護料	<input type="checkbox"/> 訪問看護 内訳は「12 訪問看護事業者の証明」欄記載のとおり		円
	<input type="checkbox"/> 看護師	年 月 日から	日間
	<input type="checkbox"/> 付添婦	年 月 日まで	円
	<input type="checkbox"/> その他		
6 移送費	<input type="checkbox"/> 交通費	から	まで km 回 ( <input type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復)
	<input type="checkbox"/> その他の移送費		円
7 上記以外の療養費			円
8 療養補償請求金額			円

9 送金先	振込先金融機関名	銀行	支店	※ 受理	年 月 日
	預金科目	<input type="checkbox"/> 普通預金	<input type="checkbox"/> 当座預金	※ 決定	年 月 日
	振込口座	口座番号		※ 決定金額	円
	名義			※ 支払	年 月 日

- 注1 請求者は※印の欄には記入しないこと。該当する□にはレ印を記入すること。
- 2 「1 受領委任」の欄は、診療に当たった医師、医療機関等、調剤に当たった薬剤師若しくは薬局又は訪問看護事業者に療養補償の費用の受領を委任しようとする場合にのみ記入すること。
- 3 「5 看護料」及び「6 移送費」については、費用の領収書又はこれに代わる証明書若しくは明細書を添付すること。
- 4 「7 上記以外の療養費」の欄には、入院料に食事代を含まない場合の食事料及び「3 診療費」に含まれない療養に必要な治療材料の名称、数量及び費用を記入し、その領収書及び明細書を添付すること。
- 5 「10 診療費請求明細」又は「11 調剤費請求明細」の欄の記入に代えて同様事項を記載した医師、歯科医師若しくは柔道整復師又は薬剤師の証明書を添付してもよいこと。
- 6 「診療報酬点数表により計算できないもの」の欄には、金額及びその明細(例えば診断書料、入院室料差額等)を記入すること。

様式第3号(第4条関係)

療 養 補 償 請 求 書

		認定番号	
		請求回数	第 回( 月分)
水戸市教育委員会 様		請求年月日	年 月 日
下記の療養補償を請求します。		請求者の住所	
		請求者の氏名	印
1 受領委任	この請求書による療養補償の費用の受領を に委任します。 委任者 印	左記の委任に基づき、この請求書による療養 補償の費用の支払を請求します。 医療機関等名称 代表者氏名 印	
2 被災した 学校医等に 関する事項	氏名	職名	
	所属学校	負傷又は発病年月日	年 月 日
3 診療費	内訳は「10 診療費請求明細」欄記載のとおり		円
4 調剤費	内訳は「11 調剤費請求明細」欄記載のとおり		円
5 看護料	<input type="checkbox"/> 訪問看護 内訳は「12 訪問看護事業者の証明」欄記載のとおり		円
	<input type="checkbox"/> 看護師	年 月 日から	日間
	<input type="checkbox"/> 付添婦	年 月 日まで	円
	<input type="checkbox"/> その他		
6 移送費	<input type="checkbox"/> 交通費	から	まで km 回 ( <input type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復)
	<input type="checkbox"/> その他の移送費		円
7 上記以外の療養費			円
8 療養補償請求金額			円

9 送金先	振込先金融機関名	銀行	支店	※ 受理	年 月 日
	預金科目	<input type="checkbox"/> 普通預金	<input type="checkbox"/> 当座預金	※ 決定	年 月 日
	振込口座	口座番号		※ 決定金額	円
	名義			※ 支払	年 月 日

- 注1 請求者は※印の欄には記入しないこと。該当する□にはレ印を記入すること。
- 2 「1 受領委任」の欄は、診療に当たった医師、医療機関等、調剤に当たった薬剤師若しくは薬局又は訪問看護事業者に療養補償の費用の受領を委任しようとする場合にのみ記入すること。
- 3 「5 看護料」及び「6 移送費」については、費用の領収書又はこれに代わる証明書若しくは明細書を添付すること。
- 4 「7 上記以外の療養費」の欄には、入院料に食事代を含まない場合の食事料及び「3 診療費」に含まれない療養に必要な治療材料の名称、数量及び費用を記入し、その領収書及び明細書を添付すること。
- 5 「10 診療費請求明細」又は「11 調剤費請求明細」の欄の記入に代えて同様事項を記載した医師、歯科医師若しくは柔道整復師又は薬剤師の証明書を添付してもよいこと。
- 6 「診療報酬点数表により計算できないもの」の欄には、金額及びその明細(例えば診断書料、入院室料差額等)を記入すること。

10 診療費請求明細				氏名				
傷病名	ア イ ウ	診 開始 療 日	ア イ ウ	年 月 日	診 療 期 間	年 月 日 から		
						年 月 日	年 月 日まで	
		傷病の経過	転帰		年 月 日		診 療 実 日 数	
			治癒	継続	転医	中止		死亡
診察料	初診	時間外・休日・深夜	回	点				
	再診	再診	回	点				
		再診	回	点				
	再診	時間外	回	点				
	再診	休日・深夜	回	点				
指導			回	点				
往診	普通		回	点				
	夜間		回	点				
	深夜・暴風雨雪・難路		回	点				
投薬料	内服	薬剤 調・処	単位 回	点				
	内服	薬剤 調・処	単位 回	点				
	外用	薬剤 調・処	単位 回	点				
注射料	皮下筋肉内		回	点				
	静脈内		回	点				
	その他		回	点				
処置料	(処置名・回数等)		回	点				
	薬剤		回	点				
手術・麻酔料	(手術名・回数等)		回	点				
	薬剤		回	点				
検査料	(検査名・回数等)		回	点				
	薬剤		回	点				
レントゲン料	(使用フィルム・回数等)		回	点				
			回	点				
その他	(治療名・回数等)		回	点				
入院料	入院年月日		年 月 日					
	病院	基食	看特1	入院時基本診療料				
				(室料・看護料・給食料)	点			
		看特2	食有	×	日間			
	診療所	普食	看1	食無	×	日間		
			看2	特食	×	日間		
		看3	入院時医学管理料					
	その他	基寝衣	看1	2週間以内	×	日間		
			看2	2週間超~1月以内	×	日間		
		看3	1月超~3月以内	×	日間			
		看3	3月超	×	日間			
		その他						
診療報酬点数表により計算できるもの				合計点数	1点単価	×	円	
診療報酬点数表により計算できないもの				診断書料・入院室料差額等				
診療費請求合計額				円				
上記の事項は、事実と相違ないことを証明します。 (この欄の記入は、診療に当たった医療機関に療養補償の費用の受領を委任する場合は不要です。) 年 月 日								
				所在地				
				診療機関名称				
				医師の氏名	印			

10 診療費請求明細				氏名				
傷病名	ア イ ウ	診 開始 療 日	ア イ ウ	年 月 日	診 療 期 間	年 月 日 から		
						年 月 日	年 月 日まで	
		傷病の経過	転帰		年 月 日		診 療 実 日 数	
			治癒	継続	転医	中止		死亡
診察料	初診	時間外・休日・深夜	回	点				
	再診	再診	回	点				
		再診	回	点				
	再診	時間外	回	点				
	再診	休日・深夜	回	点				
指導			回	点				
往診	普通		回	点				
	夜間		回	点				
	深夜・暴風雨雪・難路		回	点				
投薬料	内服	薬剤 調・処	単位 回	点				
	内服	薬剤 調・処	単位 回	点				
	外用	薬剤 調・処	単位 回	点				
注射料	皮下筋肉内		回	点				
	静脈内		回	点				
	その他		回	点				
処置料	(処置名・回数等)		回	点				
	薬剤		回	点				
手術・麻酔料	(手術名・回数等)		回	点				
	薬剤		回	点				
検査料	(検査名・回数等)		回	点				
	薬剤		回	点				
レントゲン料	(使用フィルム・回数等)		回	点				
			回	点				
その他	(治療名・回数等)		回	点				
入院料	入院年月日		年 月 日					
	病院	基食	看特1	入院時基本診療料				
				(室料・看護料・給食料)	点			
		看特2	食有	×	日間			
	診療所	普食	看1	食無	×	日間		
			看2	特食	×	日間		
		看3	入院時医学管理料					
	その他	基寝衣	看1	2週間以内	×	日間		
			看2	2週間超~1月以内	×	日間		
		看3	1月超~3月以内	×	日間			
		看3	3月超	×	日間			
		その他						
診療報酬点数表により計算できるもの				合計点数	1点単価	×	円	
診療報酬点数表により計算できないもの				診断書料・入院室料差額等				
診療費請求合計額				円				
上記の事項は、事実と相違ないことを証明します。 (この欄の記入は、診療に当たった医療機関に療養補償の費用の受領を委任する場合は不要です。) 年 月 日								
				所在地				
				診療機関名称				
				医師の氏名	印			

11 調剤費請求明細		氏名					
処方箋を交付した診療機関		所在地 名称 医師の氏名					
調剤期間	年 月 日から		年 月 日まで		日間 調剤実日数		日
調剤費の内訳							金額(円)
処方月日	調剤月日	剤型	処方	調剤数量	薬剤価格	調剤手数料	
月 日	月 日				円	円	
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
調剤費の合計							円
処方箋の枚数							枚
<p>上記の事項は、事実と相違ないことを証明します。 (この欄の記入は、調剤に当たった薬剤師に療養補償の費用の受領を委任する場合は不要です。)</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: right;">所在地 薬局 名称 薬剤師の氏名 印</p>							

11 調剤費請求明細		氏名					
処方箋を交付した診療機関		所在地 名称 医師の氏名					
調剤期間	年 月 日から		年 月 日まで		日間 調剤実日数		日
調剤費の内訳							金額(円)
処方月日	調剤月日	剤型	処方	調剤数量	薬剤価格	調剤手数料	
月 日	月 日				円	円	
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
・	・						
調剤費の合計							円
処方箋の枚数							枚
<p>上記の事項は、事実と相違ないことを証明します。 (この欄の記入は、調剤に当たった薬剤師に療養補償の費用の受領を委任する場合は不要です。)</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: right;">所在地 薬局 名称 薬剤師の氏名</p>							

12 訪問看護事業者の証明		患者氏名																																			
傷病名		訪問看護期間																																			
傷病の経過		年 月 日から 年 月 日まで 訪問看護の回数 回																																			
基本療養費	保健師・看護師・理学療法士・作業療法士	指示年月日 年 月 日																																			
	円 × 回 = 円	主治医への直近報告年月日 年 月 日																																			
	准看護師	訪問日																																			
	円 × 回 = 円	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
1	2	3	4	5	6	7																															
8	9	10	11	12	13	14																															
15	16	17	18	19	20	21																															
22	23	24	25	26	27	28																															
29	30	31																																			
管理療養費	初回 2回目以降	円 円																																			
情報提供療養費	円	提供した情報の概要																																			
ターミナルケア療養費	死亡年月日 年 月 日	円	情報提供先の市町村名																																		
合計		円	備考																																		
訪問看護の指示を受けた医療機関名称及び主治医の氏名 医療機関名称 主治医の氏名																																					
上記の事項は、事実と相違ないことを証明します。 (この欄の記入は、訪問看護に当たった訪問看護事業者に療養補償の費用の受領を委任する場合は不要です。)																																					
年 月 日																																					
		所在地 訪問看護事業者 名称 代表者氏名 印																																			

12 訪問看護事業者の証明		患者氏名																																			
傷病名		訪問看護期間																																			
傷病の経過		年 月 日から 年 月 日まで 訪問看護の回数 回																																			
基本療養費	保健師・看護師・理学療法士・作業療法士	指示年月日 年 月 日																																			
	円 × 回 = 円	主治医への直近報告年月日 年 月 日																																			
	准看護師	訪問日																																			
	円 × 回 = 円	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
1	2	3	4	5	6	7																															
8	9	10	11	12	13	14																															
15	16	17	18	19	20	21																															
22	23	24	25	26	27	28																															
29	30	31																																			
管理療養費	初回 2回目以降	円 円																																			
情報提供療養費	円	提供した情報の概要																																			
ターミナルケア療養費	死亡年月日 年 月 日	円	情報提供先の市町村名																																		
合計		円	備考																																		
訪問看護の指示を受けた医療機関名称及び主治医の氏名 医療機関名称 主治医の氏名																																					
上記の事項は、事実と相違ないことを証明します。 (この欄の記入は、訪問看護に当たった訪問看護事業者に療養補償の費用の受領を委任する場合は不要です。)																																					
年 月 日																																					
		所在地 訪問看護事業者 名称 代表者氏名																																			

様式第4号(第4条関係)

休業補償請求書		認定番号	第	回
		請求回数		
水戸市教育委員会 様		請求年月日 年 月 日		
下記の休業補償を請求します。		請求者の住所		
		請求者の氏名 印		
1 被災した学校医等に関する事項	所属学校			
	氏名及び生年月日 年 月 日生			
	職名			
		負傷又は発病年月日 年 月 日		
2 請求日数	年 月 日から 年 月 日までのうち 日			
3 所属学校の長の証明	5については、上記のとおりであることを証明します。 年 月 日 所在地 名称 職氏名 印			
4 休業補償金額の計算	他の法律による給付を受けている場合	(補償基礎額) × (請求日数) × $\frac{60}{100}$ × (調整率) = (A) 円		
		(補償基礎額) × (請求日数) × $\frac{60}{100}$ - $\frac{\text{他の法律による給付年金額}}{365}$ = (B) 円		
	上記以外の場合	(補償基礎額) × (請求日数) × $\frac{60}{100}$ = 円		
5 休業補償請求金額	(A), (B)のうち高い方の金額 □(A) □(B) 円			
※6 医師の証明	傷病名	現在の状態 年 月 日 □治癒 □死亡 □中止 □継続中 □転医		
	請求日数のうち療養のため勤務することができなかったと認められる日数 年 月 日から 年 月 日までのうち 日	勤務することができなかったと認められる理由		
	上記のとおりであることを証明します。 年 月 日 所在地 医療機関 名称 医師氏名 印			
7 添付する書類その他の資料名				

8 送金先	振込先金融機関名	銀行	支店	※受理	年 月 日	
	預金科目	□普通預金 □当座預金		※決定	年 月 日	
	振込口座	口座番号			※決定金額	円
		名義			※支払	年 月 日

注 請求者は※印の欄には記入しないこと。該当する□にレ印を記入すること。

様式第4号(第4条関係)

休業補償請求書		認定番号	第	回
		請求回数		
水戸市教育委員会 様		請求年月日 年 月 日		
下記の休業補償を請求します。		請求者の住所		
		請求者の氏名 印		
1 被災した学校医等に関する事項	所属学校			
	氏名及び生年月日 年 月 日生			
	職名			
		負傷又は発病年月日 年 月 日		
2 請求日数	年 月 日から 年 月 日までのうち 日			
3 所属学校の長の証明	5については、上記のとおりであることを証明します。 年 月 日 所在地 名称 職氏名 印			
4 休業補償金額の計算	他の法律による給付を受けている場合	(補償基礎額) × (請求日数) × $\frac{60}{100}$ × (調整率) = (A) 円		
		(補償基礎額) × (請求日数) × $\frac{60}{100}$ - $\frac{\text{他の法律による給付年金額}}{365}$ = (B) 円		
	上記以外の場合	(補償基礎額) × (請求日数) × $\frac{60}{100}$ = 円		
5 休業補償請求金額	(A), (B)のうち高い方の金額 □(A) □(B) 円			
※6 医師の証明	傷病名	現在の状態 年 月 日 □治癒 □死亡 □中止 □継続中 □転医		
	請求日数のうち療養のため勤務することができなかったと認められる日数 年 月 日から 年 月 日までのうち 日	勤務することができなかったと認められる理由		
	上記のとおりであることを証明します。 年 月 日 所在地 医療機関 名称 医師氏名 印			
7 添付する書類その他の資料名				

8 送金先	振込先金融機関名	銀行	支店	※受理	年 月 日	
	預金科目	□普通預金 □当座預金		※決定	年 月 日	
	振込口座	口座番号			※決定金額	円
		名義			※支払	年 月 日

注 請求者は※印の欄には記入しないこと。該当する□にレ印を記入すること。



様式第5号(第4条関係)

傷病補償年金請求書		認定番号	
水戸市教育委員会 様 下記の傷病補償年金を請求します。		請求年月日	年 月 日
		請求者の住所	
		請求者の氏名	印
1 被災した学校医等に関する事項	所属学校		
	氏名及び生年月日	年 月 日	日生
	職名		
	負傷又は発病年月日	年 月 日	
2 障害の部位及びその程度			
3 障害等級	第 級 号		
4 厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)等の適用	<input type="checkbox"/> の被保険者である。 <input type="checkbox"/> 被保険者でない。		
5 傷病補償年金計算額	他の法律による給付を受けている場合	(補償基礎額) × (倍数) (調整率) = 円	
	上記以外の場合	(補償基礎額) × (倍数) = 円	
6 添付する書類その他の資料名			

7 送金先	振込先金融機関名	銀行 支店	※受理	年 月 日
	預金科目	<input type="checkbox"/> 普通預金 <input type="checkbox"/> 当座預金	※決定	年 月 日
			※支払	年 月 日
	振込口座	口座番号 名 義	※等級	第 級 号
			※年金証書の番号	第 号
			※支給開始年月	年 月
			※決定金額	円

注1 請求者は、※印の欄には記入しないこと。該当する□にレ印を記入すること。

2 「4 厚生年金保険法等の適用」の欄は傷病補償年金を受けようとする者が記入するものであり、請求者が厚生年金保険法等の適用を受ける者であるときは、「 の被保険者である。」にその適用を受ける法律の名称を記入すること。

なお、この請求書を提出するときに、請求する傷病補償年金と同一の事由によって厚生年金保険法等の障害年金の給付を受けている場合には、その年金の種類、年額、支給開始年月、年金証書の記号、番号及び所轄社会保険事務所等を記載した書類を添付すること。

3 この請求書には、等級の決定に必要な医師の診断書、X線写真その他の書類及び資料を添付すること。

様式第5号(第4条関係)

傷病補償年金請求書		認定番号	
水戸市教育委員会 様 下記の傷病補償年金を請求します。		請求年月日	年 月 日
		請求者の住所	
		請求者の氏名	印
1 被災した学校医等に関する事項	所属学校		
	氏名及び生年月日	年 月 日	日生
	職名		
	負傷又は発病年月日	年 月 日	
2 障害の部位及びその程度			
3 障害等級	第 級 号		
4 厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)等の適用	<input type="checkbox"/> の被保険者である。 <input type="checkbox"/> 被保険者でない。		
5 傷病補償年金計算額	他の法律による給付を受けている場合	(補償基礎額) × (倍数) (調整率) = 円	
	上記以外の場合	(補償基礎額) × (倍数) = 円	
6 添付する書類その他の資料名			

7 送金先	振込先金融機関名	銀行 支店	※受理	年 月 日
	預金科目	<input type="checkbox"/> 普通預金 <input type="checkbox"/> 当座預金	※決定	年 月 日
			※支払	年 月 日
	振込口座	口座番号 名 義	※等級	第 級 号
			※年金証書の番号	第 号
			※支給開始年月	年 月
			※決定金額	円

注1 請求者は、※印の欄には記入しないこと。該当する□にレ印を記入すること。

2 「4 厚生年金保険法等の適用」の欄は傷病補償年金を受けようとする者が記入するものであり、請求者が厚生年金保険法等の適用を受ける者であるときは、「 の被保険者である。」にその適用を受ける法律の名称を記入すること。

なお、この請求書を提出するときに、請求する傷病補償年金と同一の事由によって厚生年金保険法等の障害年金の給付を受けている場合には、その年金の種類、年額、支給開始年月、年金証書の記号、番号及び所轄社会保険事務所等を記載した書類を添付すること。

3 この請求書には、等級の決定に必要な医師の診断書、X線写真その他の書類及び資料を添付すること。

様式第6号(第4条関係)

傷病補償年金変更請求書

認定番号

水戸市教育委員会 様		請求年月日		年	月	日
		請求者の年金証書番号 請求者の住所				
下記のとおり傷病補償年金の変更を請求します。		請求者の氏名		印		
1	現在受けている傷病年金の等級	第	級	号		
2	現在受けている傷病年金の支給が開始された年月	年	月			
3	障害の程度に変更があった年月日	年	月	日		
4	変更後の障害の部位及びその程度	(第 級 号)				
5	変更後の傷病補償年金計算額	他の法律による 給付を受けている 場合	(補償基礎額)	(倍数)	(調整率)	円
		上記以外の場合	(補償基礎額)	(倍数)	=	円
6	添付する書類その他の資料名					

※ 受理	年 月 日	※ 変更後の等級	第 級 号
※ 決定	年 月 日	※ 決定金額	円
	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 不変更	※ 支払	年 月 日

注1 請求者は、※印の欄には記入しないこと。

2 この請求書には、障害の程度に変更があった時期の決定及び変更後の等級の決定に必要な医師の診断書その他の書類及び資料を添付すること。

様式第6号(第4条関係)

傷病補償年金変更請求書

認定番号

水戸市教育委員会 様		請求年月日		年	月	日
		請求者の年金証書番号 請求者の住所				
下記のとおり傷病補償年金の変更を請求します。		請求者の氏名		印		
1	現在受けている傷病年金の等級	第	級	号		
2	現在受けている傷病年金の支給が開始された年月	年	月			
3	障害の程度に変更があった年月日	年	月	日		
4	変更後の障害の部位及びその程度	(第 級 号)				
5	変更後の傷病補償年金計算額	他の法律による 給付を受けている 場合	(補償基礎額)	(倍数)	(調整率)	円
		上記以外の場合	(補償基礎額)	(倍数)	=	円
6	添付する書類その他の資料名					

※ 受理	年 月 日	※ 変更後の等級	第 級 号
※ 決定	年 月 日	※ 決定金額	円
	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 不変更	※ 支払	年 月 日

注1 請求者は、※印の欄には記入しないこと。

2 この請求書には、障害の程度に変更があった時期の決定及び変更後の等級の決定に必要な医師の診断書その他の書類及び資料を添付すること。

様式第7号(第4条関係)

障害補償年金請求書  
一時金

水戸市教育委員会 様		請求年月日	年	月	日
下記のとおり障害補償年金・一時金を請求します。		請求者の住所			
		請求者の氏名	印		
1 被災した学校医等に関する事項	所属学校				
	氏名及び生年月日	年 月 日生			
	職名				
	負傷又は発病年月日	年	月	日	
	治癒年月日	年	月	日	
2 障害の部位及びその程度					
3 既存障害とその程度					
4 障害等級	第 級 号				
5 厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)の適用	<input type="checkbox"/> の被保険者である。 <input type="checkbox"/> 被保険者ではない。				
6 障害補償年金・一時金請求金額の計算	他の法律による給付を受けている場合	(補償基礎額)	(倍数)	(調整率)	
		×	×	=	円
6 障害補償年金・一時金請求金額の計算	上記以外の場合	(補償基礎額)	(倍数)		
		×		=	円
7 添付する書類その他の資料名					

8 送金先	振込先金融機関名		銀行	※ 受理	年 月 日
			支店	※ 決定	年 月 日
	預金科目		<input type="checkbox"/> 普通預金 <input type="checkbox"/> 当座預金	※ 支払 (一時金の場合)	年 月 日
	振込口座	口座番号		※ 等級	第 級 号
		名 義		※ 年金証書の番号	第 号
				※ 支給開始年月	年 月
				※ 決定金額	<input type="checkbox"/> 年金 円 <input type="checkbox"/> 一時金 円

- 注1 請求者は、※印の欄には記入しないこと。該当する□にレ印を記入すること。
- 2 「7 既存障害とその程度」の欄には、新たに既存の障害の程度を加重した場合に記入するものとし、既存障害について障害補償を支給された場合は、その該当等級を明記すること。
- 3 「9 厚生年金保険法等の適用」の欄は、障害補償年金を受けようとする者が記入するものであり、請求者が厚生年金保険法等の適用を受ける者であるときは、「 の被保険者である。」にその適用を受ける法律の名称を記入すること。  
 なお、この請求書を提出するときに、請求する障害補償年金又は一時金と同一の事由によって厚生年金保険法等の給付を受けている場合には、その種類、年額、支給開始年月、年金証書の記号、番号及び所轄社会保険事務所等を記載した書類を添付すること。
- 4 この請求書には、治癒の時期の決定及び障害等級の決定に必要な医師の診断書、X線写真その他の書類及び資料を添付すること。

様式第7号(第4条関係)

障害補償年金請求書  
一時金

水戸市教育委員会 様		請求年月日	年	月	日
下記のとおり障害補償年金・一時金を請求します。		請求者の住所			
		請求者の氏名	印		
1 被災した学校医等に関する事項	所属学校				
	氏名及び生年月日	年 月 日生			
	職名				
	負傷又は発病年月日	年	月	日	
	治癒年月日	年	月	日	
2 障害の部位及びその程度					
3 既存障害とその程度					
4 障害等級	第 級 号				
5 厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)の適用	<input type="checkbox"/> の被保険者である。 <input type="checkbox"/> 被保険者ではない。				
6 障害補償年金・一時金請求金額の計算	他の法律による給付を受けている場合	(補償基礎額)	(倍数)	(調整率)	
		×	×	=	円
6 障害補償年金・一時金請求金額の計算	上記以外の場合	(補償基礎額)	(倍数)		
		×		=	円
7 添付する書類その他の資料名					

8 送金先	振込先金融機関名		銀行	※ 受理	年 月 日
			支店	※ 決定	年 月 日
	預金科目		<input type="checkbox"/> 普通預金 <input type="checkbox"/> 当座預金	※ 支払 (一時金の場合)	年 月 日
	振込口座	口座番号		※ 等級	第 級 号
		名 義		※ 年金証書の番号	第 号
				※ 支給開始年月	年 月
				※ 決定金額	<input type="checkbox"/> 年金 円 <input type="checkbox"/> 一時金 円

- 注1 請求者は、※印の欄には記入しないこと。該当する□にレ印を記入すること。
- 2 「7 既存障害とその程度」の欄には、新たに既存の障害の程度を加重した場合に記入するものとし、既存障害について障害補償を支給された場合は、その該当等級を明記すること。
- 3 「9 厚生年金保険法等の適用」の欄は、障害補償年金を受けようとする者が記入するものであり、請求者が厚生年金保険法等の適用を受ける者であるときは、「 の被保険者である。」にその適用を受ける法律の名称を記入すること。  
 なお、この請求書を提出するときに、請求する障害補償年金又は一時金と同一の事由によって厚生年金保険法等の給付を受けている場合には、その種類、年額、支給開始年月、年金証書の記号、番号及び所轄社会保険事務所等を記載した書類を添付すること。
- 4 この請求書には、治癒の時期の決定及び障害等級の決定に必要な医師の診断書、X線写真その他の書類及び資料を添付すること。

様式第8号(第4条関係)

障害補償年金変更請求書

		認定番号	
水戸市教育委員会 様		請求年月日 年 月 日	
下記のとおりに障害補償年金の変更を請求します。		請求者の年金証書番号 請求者の住所 請求者の氏名 <input type="text"/> 印	
1	現在受けている障害年金の等級	第 級 号	
2	現在受けている障害年金の支給が開始された年月	年 月	
3	障害の程度に変更があった年月日	年 月 日	
4	変更後の障害の部位及びその程度	(第 級)	
5	変更後の障害補償請求金額の計算	年金	他の法律による給付を受けている場合 (補償基礎額) × (倍数) (調整率) = 円
			上記以外の場合 (補償基礎額) × (倍数) = 円
		一時金	(補償基礎額) × (倍数) = 円
6	添付する書類その他の資料名		

※ 受理	年 月 日	※ 変更後の等級	第 級 号
※ 決定	年 月 日	※ 決定金額	円
	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 不変更	※ 支払	年金 年 月開始 一時金 年 月 日

- 注1 請求者は、※印の欄には記入しないこと。  
2 この請求書には、障害の程度に変更があった時期の決定及び変更後の等級の決定に必要な医師の診断書その他の書類及び資料を添付すること。

様式第8号(第4条関係)

障害補償年金変更請求書

		認定番号	
水戸市教育委員会 様		請求年月日 年 月 日	
下記のとおりに障害補償年金の変更を請求します。		請求者の年金証書番号 請求者の住所 請求者の氏名 <input type="text"/>	
1	現在受けている障害年金の等級	第 級 号	
2	現在受けている障害年金の支給が開始された年月	年 月	
3	障害の程度に変更があった年月日	年 月 日	
4	変更後の障害の部位及びその程度	(第 級)	
5	変更後の障害補償請求金額の計算	年金	他の法律による給付を受けている場合 (補償基礎額) × (倍数) (調整率) = 円
			上記以外の場合 (補償基礎額) × (倍数) = 円
		一時金	(補償基礎額) × (倍数) = 円
6	添付する書類その他の資料名		

※ 受理	年 月 日	※ 変更後の等級	第 級 号
※ 決定	年 月 日	※ 決定金額	円
	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 不変更	※ 支払	年金 年 月開始 一時金 年 月 日

- 注1 請求者は、※印の欄には記入しないこと。  
2 この請求書には、障害の程度に変更があった時期の決定及び変更後の等級の決定に必要な医師の診断書その他の書類及び資料を添付すること。

様式第9号(第4条関係)

障害補償年金差額一時金請求書

		認定番号	
水戸市教育委員会 様		請求年月日	年 月 日
下記の障害補償年金差額一時金を請求します。		請求者の住所	
		請求者の氏名 <input type="checkbox"/> 印 死亡した学校医等との続柄又は関係	
1 死亡した学校医等に関する事項	所属学校		
	氏名及び生年月日 年 月 日生		
	職名		
	死亡年月日 年 月 日		
2 障害補償年金差額一時金の計算	受給権者の氏名	死亡した学校医等との続柄又は関係	支給された年金の額の合計 円
			支給された前払一時金の額 円
	(補償基礎額) (倍数) (支給された年金及び前払一時金)		$\left\{ \left[ \quad \right] \times \left[ \quad \right] - \left[ \quad \right] \right\} \times \frac{1}{\left( \quad \right)} =$ (受給権者の数)
3 障害補償年金差額一時金請求額	円		
4 添付する書類その他の資料名			

5 送金先	振込先金融機関名	銀行	支店	※ 受理	年 月 日
	預金科目	<input type="checkbox"/> 普通預金		※ 決定	年 月 日
		<input type="checkbox"/> 当座預金		※ 決定金額	円
	振込口座	口座番号		※ 支払	年 月 日
	名義				

注 請求者は、※印の欄には記入しないこと。該当する□にレ印を記入すること。

様式第9号(第4条関係)

障害補償年金差額一時金請求書

		認定番号	
水戸市教育委員会 様		請求年月日	年 月 日
下記の障害補償年金差額一時金を請求します。		請求者の住所	
		請求者の氏名 <input type="checkbox"/> 印 死亡した学校医等との続柄又は関係	
1 死亡した学校医等に関する事項	所属学校		
	氏名及び生年月日 年 月 日生		
	職名		
	死亡年月日 年 月 日		
2 障害補償年金差額一時金の計算	受給権者の氏名	死亡した学校医等との続柄又は関係	支給された年金の額の合計 円
			支給された前払一時金の額 円
	(補償基礎額) (倍数) (支給された年金及び前払一時金)		$\left\{ \left[ \quad \right] \times \left[ \quad \right] - \left[ \quad \right] \right\} \times \frac{1}{\left( \quad \right)} =$ (受給権者の数)
3 障害補償年金差額一時金請求額	円		
4 添付する書類その他の資料名			

5 送金先	振込先金融機関名	銀行	支店	※ 受理	年 月 日
	預金科目	<input type="checkbox"/> 普通預金		※ 決定	年 月 日
		<input type="checkbox"/> 当座預金		※ 決定金額	円
	振込口座	口座番号		※ 支払	年 月 日
	名義				

注 請求者は、※印の欄には記入しないこと。該当する□にレ印を記入すること。

様式第10号(第4条関係)

介護補償請求書				<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続		
水戸市教育委員会 様 下記の介護補償を請求します。		請求年月日 年 月 日		請求者の住所 請求者の氏名 印		
		請求者の住所				
1 被災した学校医等に関する事項	所属学校		氏名及び生年月日 年 月 日生			
	職名		負傷又は発病年月日 年 月 日			
	傷病等級又は障害等級(第 級 号)		3 年金証書の番号	第 号		
	障害等級(第 級 号)					
4 介護を要する状態の常時又は随時の別		<input type="checkbox"/> 常時介護を要する状態 <input type="checkbox"/> 随時介護を要する状態				
5 請求金額等	請求対象年月	介護費用を支出せずに介護を受けた日の有無	介護費用として支出した額	請求月額		
	年 月	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	円	円		
	年 月	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	円	円		
	年 月	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	円	円		
	介護補償請求金額(請求月額の合計)			円		
6 介護を受けた場所		<input type="checkbox"/> 居宅 <input type="checkbox"/> 病院・施設等 (名称: ) 入院・入所期間 ( 年 月 日から ) ( 年 月 日まで )				
7 介護に従事した者	氏 名	請求者との続柄又は関係	請求者が介護を受けた期間			
			年 月 日～ 年 月 日			
			年 月 日～ 年 月 日			
			年 月 日～ 年 月 日			
8 送金先	振込先金融機関名		銀行 支店		※ 受理 年 月 日	
	預金科目		<input type="checkbox"/> 普通預金 <input type="checkbox"/> 当座預金		※ 決定 年 月 日	
	振込口座	口座番号			※ 決定金額 円	
	口座名義			※ 支払 年 月 日		

注 請求者は、※印の欄には記入しないこと。該当する□にレ印を記入すること。

様式第10号(第4条関係)

介護補償請求書				<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続		
水戸市教育委員会 様 下記の介護補償を請求します。		請求年月日 年 月 日		請求者の住所 請求者の氏名		
		請求者の住所				
1 被災した学校医等に関する事項	所属学校		氏名及び生年月日 年 月 日生			
	職名		負傷又は発病年月日 年 月 日			
	傷病等級又は障害等級(第 級 号)		3 年金証書の番号	第 号		
	障害等級(第 級 号)					
4 介護を要する状態の常時又は随時の別		<input type="checkbox"/> 常時介護を要する状態 <input type="checkbox"/> 随時介護を要する状態				
5 請求金額等	請求対象年月	介護費用を支出せずに介護を受けた日の有無	介護費用として支出した額	請求月額		
	年 月	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	円	円		
	年 月	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	円	円		
	年 月	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	円	円		
	介護補償請求金額(請求月額の合計)			円		
6 介護を受けた場所		<input type="checkbox"/> 居宅 <input type="checkbox"/> 病院・施設等 (名称: ) 入院・入所期間 ( 年 月 日から ) ( 年 月 日まで )				
7 介護に従事した者	氏 名	請求者との続柄又は関係	請求者が介護を受けた期間			
			年 月 日～ 年 月 日			
			年 月 日～ 年 月 日			
			年 月 日～ 年 月 日			
8 送金先	振込先金融機関名		銀行 支店		※ 受理 年 月 日	
	預金科目		<input type="checkbox"/> 普通預金 <input type="checkbox"/> 当座預金		※ 決定 年 月 日	
	振込口座	口座番号			※ 決定金額 円	
	口座名義			※ 支払 年 月 日		

注 請求者は、※印の欄には記入しないこと。該当する□にレ印を記入すること。

様式第11号(第4条関係)

遺族補償年金請求書

		認定番号			
水戸市教育委員会 様		請求年月日 年 月 日			
下記の遺族補償年金を請求します。		請求者(代表者)の住所 請求者(代表者)の氏名 印 死亡した学校医等との続柄又は関係			
1 死亡した学校医等に関する事項	所属学校				
	氏名及び生年月日		年 月 日生		
	職名				
	死亡年月日		年 月 日		
厚生年金保険法等の適用		<input type="checkbox"/> の被保険者であった。 <input type="checkbox"/> 被保険者ではなかった。			
2 請求の事由	<input type="checkbox"/> 学校医等の死亡		<input type="checkbox"/> 先順位者の失権		<input type="checkbox"/> 胎児であった子の出産
				<input type="checkbox"/> 先順位者の所在不明	
3 請求者及び遺族補償年金を受けることができる遺族	氏名	生年月日	住 所	死亡した学校医等との続柄	備考
4 既に遺族補償年金を受けている者	氏名	生年月日	住 所	死亡した学校医等との続柄	備考
5 遺族補償年金計算額	他の法律による給付を受けている場合		$(補償基礎額) \times 365 \times (\text{年金額算定の率}) \times \frac{1}{\text{(請求者の数)}} \times (\text{調整率}) =$ 円		
	上記以外の場合		$(補償基礎額) \times 365 \times (\text{年金額算定の率}) \times \frac{1}{\text{(請求者の数)}} =$ 円		
6 遺族補償年金請求金額	請求者が1人の場合又は代表者が選任しない場合		円		
	代表者を選任した場合		$(5の請求金額) \times (\text{請求者の数}) =$ 円		
7 添付する書類その他の資料名					

8 送金先	振込先金融機関名		銀行	支店	※ 受理	年 月 日
	預金科目		<input type="checkbox"/> 普通預金 <input type="checkbox"/> 当座預金		※ 決定	年 月 日
	口座番号		※ 年金証書の番号 第 号			
	振込口座名 義		※ 支給開始年月		年 月	
		※ 決定金額		□請求者1人の場合又は代表者を選出しない場合 □代表者を選出した場合		
				円		

様式第11号(第4条関係)

遺族補償年金請求書

		認定番号			
水戸市教育委員会 様		請求年月日 年 月 日			
下記の遺族補償年金を請求します。		請求者(代表者)の住所 請求者(代表者)の氏名 死亡した学校医等との続柄又は関係			
1 死亡した学校医等に関する事項	所属学校				
	氏名及び生年月日		年 月 日生		
	職名				
	死亡年月日		年 月 日		
厚生年金保険法等の適用		<input type="checkbox"/> の被保険者であった。 <input type="checkbox"/> 被保険者ではなかった。			
2 請求の事由	<input type="checkbox"/> 学校医等の死亡		<input type="checkbox"/> 先順位者の失権		<input type="checkbox"/> 胎児であった子の出産
				<input type="checkbox"/> 先順位者の所在不明	
3 請求者及び遺族補償年金を受けることができる遺族	氏名	生年月日	住 所	死亡した学校医等との続柄	備考
4 既に遺族補償年金を受けている者	氏名	生年月日	住 所	死亡した学校医等との続柄	備考
5 遺族補償年金計算額	他の法律による給付を受けている場合		$(補償基礎額) \times 365 \times (\text{年金額算定の率}) \times \frac{1}{\text{(請求者の数)}} \times (\text{調整率}) =$ 円		
	上記以外の場合		$(補償基礎額) \times 365 \times (\text{年金額算定の率}) \times \frac{1}{\text{(請求者の数)}} =$ 円		
6 遺族補償年金請求金額	請求者が1人の場合又は代表者が選任しない場合		円		
	代表者を選任した場合		$(5の請求金額) \times (\text{請求者の数}) =$ 円		
7 添付する書類その他の資料名					

8 送金先	振込先金融機関名		銀行	支店	※ 受理	年 月 日
	預金科目		<input type="checkbox"/> 普通預金 <input type="checkbox"/> 当座預金		※ 決定	年 月 日
	口座番号		※ 年金証書の番号 第 号			
	振込口座名 義		※ 支給開始年月		年 月	
		※ 決定金額		□請求者1人の場合又は代表者を選出しない場合 □代表者を選出した場合		
				円		

様式第12号(第4条関係)

遺族補償一時金請求書

		認定番号			
水戸市教育委員会 様  下記の遺族補償一時金を請求します。		請求年月日 年 月 日			
		請求者の住所			
		請求者の氏名 印 死亡した学校医等との続柄又は関係			
1 死亡した学校医等に関する事項	所属学校				
	氏名及び生年月日 年 月 日生				
	職名				
	死亡年月日 年 月 日				
2 遺族補償一時金請求額の計算等	受給権者の氏名	生年月日	死亡した学校医等との続柄又は関係	(補償基礎額) (倍数) (支給された年金額)	
				× -	
				× $\frac{1}{\text{(受給権者の数)}}$ = 円	
	遺族補償年金が支給されていた場合	年金の受給権者であった者の氏名	年金証書の番号	支給された年金額の合計	
				円	
総 計		円			
3 遺族補償一時金請求額		円			
4 添付する書類その他の資料名					

5 送金先	振込先金融機関名	銀行 支店		※ 受理	年 月 日
	預金科目	<input type="checkbox"/> 普通預金 <input type="checkbox"/> 当座預金		※ 決定	年 月 日
		振込口座	口座番号		※ 決定金額
		名 義		※ 支払	年 月 日

様式第12号(第4条関係)

遺族補償一時金請求書

		認定番号			
水戸市教育委員会 様  下記の遺族補償一時金を請求します。		請求年月日 年 月 日			
		請求者の住所			
		請求者の氏名 死亡した学校医等との続柄又は関係			
1 死亡した学校医等に関する事項	所属学校				
	氏名及び生年月日 年 月 日生				
	職名				
	死亡年月日 年 月 日				
2 遺族補償一時金請求額の計算等	受給権者の氏名	生年月日	死亡した学校医等との続柄又は関係	(補償基礎額) (倍数) (支給された年金額)	
				× -	
				× $\frac{1}{\text{(受給権者の数)}}$ = 円	
	遺族補償年金が支給されていた場合	年金の受給権者であった者の氏名	年金証書の番号	支給された年金額の合計	
				円	
総 計		円			
3 遺族補償一時金請求額		円			
4 添付する書類その他の資料名					

5 送金先	振込先金融機関名	銀行 支店		※ 受理	年 月 日
	預金科目	<input type="checkbox"/> 普通預金 <input type="checkbox"/> 当座預金		※ 決定	年 月 日
		振込口座	口座番号		※ 決定金額
		名 義		※ 支払	年 月 日



様式第13号(第4条関係)

葬 祭 補 償 請 求 書

		認定番号	
水戸市教育委員会 様		請求年月日	年 月 日
下記の葬祭補償を請求します。		請求者の住所	
		請求者の氏名	印
		死亡した学校医等との続柄又は関係	
1 死亡した学校医等に関する事項	所属学校		
	氏名及び生年月日 年 月 日生		
	職名		
	死亡年月日 年 月 日		
2 葬祭補償請求金額	(補償基礎額) 倍 (A)		円
	円+ ×30 =		
	(補償基礎額) 倍 (B)		円
×60 =			
(A), (B)のうち高い方の金額		<input type="checkbox"/> (A) <input type="checkbox"/> (B)	円
3 添付する書類その他の資料名			

4 送金先	振込先金融機関名		銀行	支店	※ 受理	年 月 日
	預金科目		<input type="checkbox"/> 普通預金		※ 決定	年 月 日
			<input type="checkbox"/> 当座預金		※ 決定金額	円
	振込口座	口座番号			※ 支払	年 月 日
		名 義				

注1 請求者は、※印の欄には記入しないこと。該当する□にはレ印を記入すること。

2 この請求書には、葬祭を行った事実を証明する書類を添付すること。

様式第13号(第4条関係)

葬 祭 補 償 請 求 書

		認定番号	
水戸市教育委員会 様		請求年月日	年 月 日
下記の葬祭補償を請求します。		請求者の住所	
		請求者の氏名	
		死亡した学校医等との続柄又は関係	
1 死亡した学校医等に関する事項	所属学校		
	氏名及び生年月日 年 月 日生		
	職名		
	死亡年月日 年 月 日		
2 葬祭補償請求金額	(補償基礎額) 倍 (A)		円
	円+ ×30 =		
	(補償基礎額) 倍 (B)		円
×60 =			
(A), (B)のうち高い方の金額		<input type="checkbox"/> (A) <input type="checkbox"/> (B)	円
3 添付する書類その他の資料名			

4 送金先	振込先金融機関名		銀行	支店	※ 受理	年 月 日
	預金科目		<input type="checkbox"/> 普通預金		※ 決定	年 月 日
			<input type="checkbox"/> 当座預金		※ 決定金額	円
	振込口座	口座番号			※ 支払	年 月 日
		名 義				

注1 請求者は、※印の欄には記入しないこと。該当する□にはレ印を記入すること。

2 この請求書には、葬祭を行った事実を証明する書類を添付すること。

様式第14号(第4条関係)

未支給の補償請求書

		認定番号	
水戸市教育委員会 様		請求年月日	年 月 日
下記の未支給の補償の支給を請求します。		請求者の住所	
		請求者の氏名 印 死亡した受給権者との続柄又は関係	
1 死亡した受給権者	氏 名		
	死亡年月日	年 月 日	
2 未支給の補償	種 類	年金たる補償のときは年金証書の番号 第 号	
	請 求 金 額	円	
3 添付する書類その他の資料名			

4 送金先	振込先金融機関名		銀行	支店	※ 受理	年 月 日
	預金科目		<input type="checkbox"/> 普通預金		※ 決定	年 月 日
			<input type="checkbox"/> 当座預金		※ 決定金額	円
	振込口座	口座番号				
	口座名義					

- 注1 請求者は、※印の欄には記入しないこと。該当する□にレ印を記入すること。
- 2 この請求書には、次に掲げる書類を添付すること。ただし、請求者が、未支給の補償と併せて、遺族補償又は葬祭補償を請求する場合には、当該遺族補償又は葬祭補償を請求するために提出すべき書類と同じ書類については、添付する必要はないこと。
- (1) 死亡受給権者の死亡診断書、死体検案書、検視調書その他死亡受給権者の死亡を証明する書類又はその写し
  - (2) 未支給の補償が遺族補償年金以外の補償であるときは、次に掲げる書類
    - ア 請求者の氏名、本籍及び死亡した受給権者との続柄に関する市区町村長の発行する証明書(戸籍の謄本又は抄本でもよい。)
    - イ 請求者が死亡した受給権者の死亡の当時その者と生計と同じくしていた事実を認めることのできる書類
    - ウ 請求者が、婚姻の届出をしていないが、受給権者の死亡の当時事実上婚姻関係と同様の事情にあった者であるときは、その事実を証明する書類
  - (3) 請求者が配偶者以外の者であるときは、他に先順位者のないことを証明する書類
  - (4) 死亡受給権者が、この請求に係る未支給の補償分についてまだ請求をしていなかったときは、その請求を行うこととした場合に必要書類

様式第14号(第4条関係)

未支給の補償請求書

		認定番号	
水戸市教育委員会 様		請求年月日	年 月 日
下記の未支給の補償の支給を請求します。		請求者の住所	
		請求者の氏名 死亡した受給権者との続柄又は関係	
1 死亡した受給権者	氏 名		
	死亡年月日	年 月 日	
2 未支給の補償	種 類	年金たる補償のときは年金証書の番号 第 号	
	請 求 金 額	円	
3 添付する書類その他の資料名			

4 送金先	振込先金融機関名		銀行	支店	※ 受理	年 月 日
	預金科目		<input type="checkbox"/> 普通預金		※ 決定	年 月 日
			<input type="checkbox"/> 当座預金		※ 決定金額	円
	振込口座	口座番号				
	口座名義					

- 注1 請求者は、※印の欄には記入しないこと。該当する□にレ印を記入すること。
- 2 この請求書には、次に掲げる書類を添付すること。ただし、請求者が、未支給の補償と併せて、遺族補償又は葬祭補償を請求する場合には、当該遺族補償又は葬祭補償を請求するために提出すべき書類と同じ書類については、添付する必要はないこと。
- (1) 死亡受給権者の死亡診断書、死体検案書、検視調書その他死亡受給権者の死亡を証明する書類又はその写し
  - (2) 未支給の補償が遺族補償年金以外の補償であるときは、次に掲げる書類
    - ア 請求者の氏名、本籍及び死亡した受給権者との続柄に関する市区町村長の発行する証明書(戸籍の謄本又は抄本でもよい。)
    - イ 請求者が死亡した受給権者の死亡の当時その者と生計と同じくしていた事実を認めることのできる書類
    - ウ 請求者が、婚姻の届出をしていないが、受給権者の死亡の当時事実上婚姻関係と同様の事情にあった者であるときは、その事実を証明する書類
  - (3) 請求者が配偶者以外の者であるときは、他に先順位者のないことを証明する書類
  - (4) 死亡受給権者が、この請求に係る未支給の補償分についてまだ請求をしていなかったときは、その請求を行うこととした場合に必要書類

様式第15号(第4条関係)

前 払 一 時 金 請 求 書

		認定番号	
水戸市教育委員会 様		請求年月日	年 月 日
下記の前払一時金を請求します。		請求者(代表者)の住所	
		請求者(代表者)の氏名	印
		被災(死亡)した学校医等との続柄又は関係	
1 被災(死亡)した学校医等に関する事項	所属学校		
	氏名及び生年月日		
	職名		
	支給すべき事由が生じた日又は死亡年月日		
2 請求者の同順位者	氏 名	生年月日	住 所
3 前払一時金請求金額	(補償基礎額)	1,200 1,000 800 600 400 200	× = 円
4 前払一時金(請求)の申出を行った月までの期間に係る年金の額	年 月 日から 年 月 日まで		円

5 送金先	振込先金融機関名	銀行	支店	※ 受理	年 月 日
	預金科目	<input type="checkbox"/> 普通預金		※ 決定	年 月 日
		<input type="checkbox"/> 当座預金		※ 決定金額	円
	振込口座	口座番号		※ 支払	年 月 日
		名 義			

注 請求者は※印の欄には記入しないこと。該当する口にはレ印を記入すること。

様式第15号(第4条関係)

前 払 一 時 金 請 求 書

		認定番号	
水戸市教育委員会 様		請求年月日	年 月 日
下記の前払一時金を請求します。		請求者(代表者)の住所	
		請求者(代表者)の氏名	印
		被災(死亡)した学校医等との続柄又は関係	
1 被災(死亡)した学校医等に関する事項	所属学校		
	氏名及び生年月日		
	職名		
	支給すべき事由が生じた日又は死亡年月日		
2 請求者の同順位者	氏 名	生年月日	住 所
3 前払一時金請求金額	(補償基礎額)	1,200 1,000 800 600 400 200	× = 円
4 前払一時金(請求)の申出を行った月までの期間に係る年金の額	年 月 日から 年 月 日まで		円

5 送金先	振込先金融機関名	銀行	支店	※ 受理	年 月 日
	預金科目	<input type="checkbox"/> 普通預金		※ 決定	年 月 日
		<input type="checkbox"/> 当座預金		※ 決定金額	円
	振込口座	口座番号		※ 支払	年 月 日
		名 義			

注 請求者は※印の欄には記入しないこと。該当する口にはレ印を記入すること。

様式第19号(第9条関係)

年 月 日

水戸市教育委員会 様

申請者の住所  
氏名

印

年金証書再交付申請書

年金証書を 亡失・損傷 したので、年金証書の再交付を申請します。

- 1 年金証書番号 第 号
- 2 年金証書発行年月日 年 月 日
- 3 受給権者氏名

様式第19号(第9条関係)

年 月 日

水戸市教育委員会 様

申請者の住所  
氏名

年金証書再交付申請書

年金証書を 亡失・損傷 したので、年金証書の再交付を申請します。

- 1 年金証書番号 第 号
- 2 年金証書発行年月日 年 月 日
- 3 受給権者氏名

様式第20号(第11条関係)

遺族補償年金支給停止申請書

水戸市教育委員会 様		申請年月日		年 月 日	
		申請者の年金証書の番号		第 号	
		申請者の住所			
		申請者の氏名		印	
		申請者の生年月日		年 月 日生	
		所在不明者との続柄			
1 所在不明者	年金証書の番号		第 号		
	氏名				
	最後の住所				
	所在不明となった年月日		年 月 日		
	所在不明の事由				
2 申請者の同順位者	氏 名	住 所	年金証書の番号	所在不明者との続柄	
			第 号		
			第 号		
			第 号		
3 添付する書類その他の資料名					

※ 受理	年 月 日	※ 決定内容	年 月分	から停止
※ 決定	年 月 日			

注1 申請者は、※印の欄には記入しないこと。

2 この申請書には、所在不明者の所在が1年以上明らかでないことを証明する書類を添付すること。

様式第20号(第11条関係)

遺族補償年金支給停止申請書

水戸市教育委員会 様		申請年月日		年 月 日	
		申請者の年金証書の番号		第 号	
		申請者の住所			
		申請者の氏名		印	
		申請者の生年月日		年 月 日生	
		所在不明者との続柄			
1 所在不明者	年金証書の番号		第 号		
	氏名				
	最後の住所				
	所在不明となった年月日		年 月 日		
	所在不明の事由				
2 申請者の同順位者	氏 名	住 所	年金証書の番号	所在不明者との続柄	
			第 号		
			第 号		
			第 号		
3 添付する書類その他の資料名					

※ 受理	年 月 日	※ 決定内容	年 月分	から停止
※ 決定	年 月 日			

注1 申請者は、※印の欄には記入しないこと。

2 この申請書には、所在不明者の所在が1年以上明らかでないことを証明する書類を添付すること。

様式第21号(第11条関係)

遺族補償年金支給停止解除申請書

水戸市教育委員会 様	申請年月日	年 月 日
	申請者の年金証書の番号	第 号
	申請者の住所	
	申請者の氏名	印
	申請者の生年月日	年 月 日生
下記のとおり遺族補償年金の支給の停止の解除を申請します。		
支給停止となった年月	年 月	

※ 受理	年 月 日	※ 決定内容	年 月分から解除
※ 決定	年 月 日		

注1 申請者は、※印の欄には記入しないこと。

2 この申請書を提出するときは、併せて年金証書を提出すること。

様式第21号(第11条関係)

遺族補償年金支給停止解除申請書

水戸市教育委員会 様	申請年月日	年 月 日
	申請者の年金証書の番号	第 号
	申請者の住所	
	申請者の氏名	
	申請者の生年月日	年 月 日生
下記のとおり遺族補償年金の支給の停止の解除を申請します。		
支給停止となった年月	年 月	

※ 受理	年 月 日	※ 決定内容	年 月分から解除
※ 決定	年 月 日		

注1 申請者は、※印の欄には記入しないこと。

2 この申請書を提出するときは、併せて年金証書を提出すること。

様式第24号(第12条関係)

障害(傷病)の現状報告書

水戸市教育委員会 様				医 師 の 証 明	(ア) 障害又は傷病の種類
下記のとおり障害・傷病の状況を報告します。 年 月 日					(イ) 障害の現状又は傷病の経過(傷病の現状) ※最近一年間について記入すること
報告者の住所 報告者の氏名					
1 年金証書の番号	第	号			
2 治療年月日		年 月 日			
3 等級	第	級	号		
4 障害・傷病の状況				(ウ) 今後の見込み	
5 日常生活の概要					
6 厚生年金保険等の受給関係	当該障害・傷病に関して支給されている年金の名称	支給されている年金の額	支給されることとなった年月	(報告者の氏名) については、上記のとおりであると認めます。 年 月 日 所在地 病院又は診療所 名称 医師氏名	
		円	年 月		
		年金証書の記号番号	所轄社会保険事務所等		
7 添付する書類その他資料名				印	

注 この報告書は、傷病補償年金又は障害補償年金の受給権者が提出すること。

様式第24号(第12条関係)

障害(傷病)の現状報告書

水戸市教育委員会 様				医 師 の 証 明	(ア) 障害又は傷病の種類
下記のとおり障害・傷病の状況を報告します。 年 月 日					(イ) 障害の現状又は傷病の経過(傷病の現状) ※最近一年間について記入すること
報告者の住所 報告者の氏名					
1 年金証書の番号	第	号			
2 治療年月日		年 月 日			
3 等級	第	級	号		
4 障害・傷病の状況				(ウ) 今後の見込み	
5 日常生活の概要					
6 厚生年金保険等の受給関係	当該障害・傷病に関して支給されている年金の名称	支給されている年金の額	支給されることとなった年月	(報告者の氏名) については、上記のとおりであると認めます。 年 月 日 所在地 病院又は診療所 名称 医師氏名	
		円	年 月		
		年金証書の記号番号	所轄社会保険事務所等		
7 添付する書類その他資料名					

注 この報告書は、傷病補償年金又は障害補償年金の受給権者が提出すること。

付 則

この規則は、公布の日から施行する。

水戸市内原郷土史義勇軍資料館条例施行規則新旧対照表

教育部教育企画課

現行	改正（案）												
<p>様式第6号(第11条関係)</p> <p style="text-align: center;">資料館外貸出申込書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>水戸市教育委員会 様</p> <p style="text-align: center;">申込者 住所(所在地) 氏名(団体名又は代表者名)</p> <p style="text-align: center;">(電話 ) <span style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">印</span></p> <p>水戸市内原郷土史義勇軍資料館の資料館資料を、次により借用したいので申し込みます。</p> <p>1 借用の目的</p> <p>2 借用期間 年 月 日から 年 月 日まで</p> <p>3 利用の場所</p> <p>4 利用の方法</p> <p>5 借用したい資料</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">資 料 名</th> <th style="width: 20%;">数 量</th> <th style="width: 20%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 40px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>6 輸送方法</p> <p>7 資料取扱責任者</p> <p>8 備 考</p>	資 料 名	数 量	備 考				<p>様式第6号(第11条関係)</p> <p style="text-align: center;">資料館外貸出申込書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>水戸市教育委員会 様</p> <p style="text-align: center;">申込者 住所(所在地) 氏名(団体名又は代表者名)</p> <p style="text-align: center;">(電話 )</p> <p>水戸市内原郷土史義勇軍資料館の資料館資料を、次により借用したいので申し込みます。</p> <p>1 借用の目的</p> <p>2 借用期間 年 月 日から 年 月 日まで</p> <p>3 利用の場所</p> <p>4 利用の方法</p> <p>5 借用したい資料</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">資 料 名</th> <th style="width: 20%;">数 量</th> <th style="width: 20%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 40px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>6 輸送方法</p> <p>7 資料取扱責任者</p> <p>8 備 考</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">付 則</p> <p style="text-align: center;">この規則は、公布の日から施行する。</p>	資 料 名	数 量	備 考			
資 料 名	数 量	備 考											
資 料 名	数 量	備 考											



議案第7号

## 水戸市開放学級事業の実施に関する条例施行規則を廃止する規則

水戸市開放学級事業の実施に関する条例施行規則（平成17年水戸市教育委員会規則第6号）は、廃止する。

付 則

この規則は、令和4年4月1日から施行する。

令和4年3月24日提出

水戸市教育委員会教育長 志 田 晴 美

議案第 8 号

## 水戸市立学校管理規則の一部を改正する規則

水戸市立学校管理規則（昭和 55 年水戸市教育委員会規則第13号）の一部を次のように改正する。

様式第 2 号別紙及び様式第 3 号別紙中「学芸的行事」を「文化的行事」に改める。

付 則

この規則は、公布の日から施行する。

令和 4 年 3 月 24 日提出

水戸市教育委員会教育長 志 田 晴 美

# 新旧対照表

総合教育研究所

現行	改正（案）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
<p>様式第2号(第5条関係)</p> <p style="text-align: right;">第 号 年 月 日</p> <p>水戸市教育委員会教育長 様</p> <p style="text-align: center;">水戸市立 学校長</p> <p style="text-align: center;">教育課程編成書(小学校等)</p> <p>年度の教育課程を下記のとおり編成したので届け出ます。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校の教育目標             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教育目標</li> <li>(2) 重点目標又は努力目標</li> </ol> </li> <li>2 教育課程編成の方針             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教育課程編成の基本方針</li> <li>(2) 学校教育活動全体を通じて行う道徳教育の取扱い</li> <li>(3) 学校教育活動全体を通じて行う体育・健康に関する指導の取扱い</li> <li>(4) 水戸まごころタイムの取扱い</li> <li>(5) 特に必要があつて加える指導内容の取扱い</li> <li>(6) その他必要な事項</li> </ol> </li> <li>3 授業日数及び時数の運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 年間授業日数</li> </ol> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>第1学年</th> <th>第2学年</th> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1学期</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>第2学期</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>第3学期</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> </tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> <li>(2) 年間授業時数</li> </ol> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">学年</th> <th colspan="6">年 間 週 数( 週 )</th> </tr> <tr> <th>第1学年</th> <th>第2学年</th> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">各 科</td> <td>国 語 (うち毛筆)</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>社 会</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>算 数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>理 科</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>生 活</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>音 楽</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>図 画 工 作</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>家 庭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>体 育 (うち保健)</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>英会話・外国語</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別の教科 道徳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水戸まごころタイム 特別活動   学級活動</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特 別 活 動</td> <td>ク ラ ブ 活 動</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>学 校 行 事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施 算</td> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>学 校 裁 量 の 時 間 そ の 他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1 年間週数は、可動週数を記入すること。                  2 各教科等の年間授業時数は、小学校学習指導要領及び水戸市教育委員会の定める基準に示す授業時数を踏まえ、可動時数から予定時数を算出して記入すること。                  3 国語の毛筆及び体育の保健は、それぞれの教科の時数の内数として、( )内に記入すること。                  4 クラブ活動及び学校行事については、各年度の実態に応じ予定時数を算出して記入すること。ただし、学校行事の内容は、別紙によること。                  5 児童会活動及び委員会活動を特設して実施するときは、予定時数をその他の欄に記入すること。                  6 学校裁量の時間は、実施可能なときは、必要に応じて予定時数を記入すること。</p> </li></ol>	学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	第1学期	日	日	日	日	日	日	第2学期	日	日	日	日	日	日	第3学期	日	日	日	日	日	日	計	日	日	日	日	日	日	区分	学年	年 間 週 数( 週 )						第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	各 科	国 語 (うち毛筆)			( )	( )	( )	( )	社 会							算 数							理 科							生 活							音 楽							図 画 工 作							家 庭							体 育 (うち保健)			( )	( )	( )	( )	英会話・外国語							特別の教科 道徳							小 計							水戸まごころタイム 特別活動   学級活動							計							特 別 活 動	ク ラ ブ 活 動						学 校 行 事						施 算	合 計						学 校 裁 量 の 時 間 そ の 他						<p>様式第2号(第5条関係)</p> <p style="text-align: right;">第 号 年 月 日</p> <p>水戸市教育委員会教育長 様</p> <p style="text-align: center;">水戸市立 学校長</p> <p style="text-align: center;">教育課程編成書(小学校等)</p> <p>年度の教育課程を下記のとおり編成したので届け出ます。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校の教育目標             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教育目標</li> <li>(2) 重点目標又は努力目標</li> </ol> </li> <li>2 教育課程編成の方針             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教育課程編成の基本方針</li> <li>(2) 学校教育活動全体を通じて行う道徳教育の取扱い</li> <li>(3) 学校教育活動全体を通じて行う体育・健康に関する指導の取扱い</li> <li>(4) 水戸まごころタイムの取扱い</li> <li>(5) 特に必要があつて加える指導内容の取扱い</li> <li>(6) その他必要な事項</li> </ol> </li> <li>3 授業日数及び時数の運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 年間授業日数</li> </ol> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>第1学年</th> <th>第2学年</th> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1学期</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>第2学期</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>第3学期</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> <td>日</td> </tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> <li>(2) 年間授業時数</li> </ol> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">学年</th> <th colspan="6">年 間 週 数( 週 )</th> </tr> <tr> <th>第1学年</th> <th>第2学年</th> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">各 科</td> <td>国 語 (うち毛筆)</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>社 会</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>算 数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>理 科</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>生 活</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>音 楽</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>図 画 工 作</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>家 庭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>体 育 (うち保健)</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>英会話・外国語</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別の教科 道徳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水戸まごころタイム 特別活動   学級活動</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特 別 活 動</td> <td>ク ラ ブ 活 動</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>学 校 行 事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施 算</td> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>学 校 裁 量 の 時 間 そ の 他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1 年間週数は、可動週数を記入すること。                  2 各教科等の年間授業時数は、小学校学習指導要領及び水戸市教育委員会の定める基準に示す授業時数を踏まえ、可動時数から予定時数を算出して記入すること。                  3 国語の毛筆及び体育の保健は、それぞれの教科の時数の内数として、( )内に記入すること。                  4 クラブ活動及び学校行事については、各年度の実態に応じ予定時数を算出して記入すること。ただし、学校行事の内容は、別紙によること。                  5 児童会活動及び委員会活動を特設して実施するときは、予定時数をその他の欄に記入すること。                  6 学校裁量の時間は、実施可能なときは、必要に応じて予定時数を記入すること。</p> </li></ol>	学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	第1学期	日	日	日	日	日	日	第2学期	日	日	日	日	日	日	第3学期	日	日	日	日	日	日	計	日	日	日	日	日	日	区分	学年	年 間 週 数( 週 )						第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	各 科	国 語 (うち毛筆)			( )	( )	( )	( )	社 会							算 数							理 科							生 活							音 楽							図 画 工 作							家 庭							体 育 (うち保健)			( )	( )	( )	( )	英会話・外国語							特別の教科 道徳							小 計							水戸まごころタイム 特別活動   学級活動							計							特 別 活 動	ク ラ ブ 活 動						学 校 行 事						施 算	合 計						学 校 裁 量 の 時 間 そ の 他					
学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
第1学期	日	日	日	日	日	日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
第2学期	日	日	日	日	日	日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
第3学期	日	日	日	日	日	日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計	日	日	日	日	日	日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
区分	学年	年 間 週 数( 週 )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
各 科	国 語 (うち毛筆)			( )	( )	( )	( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	社 会																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	算 数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	理 科																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	生 活																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	音 楽																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	図 画 工 作																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	家 庭																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	体 育 (うち保健)			( )	( )	( )	( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	英会話・外国語																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	特別の教科 道徳																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	小 計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	水戸まごころタイム 特別活動   学級活動																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
特 別 活 動	ク ラ ブ 活 動																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	学 校 行 事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施 算	合 計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	学 校 裁 量 の 時 間 そ の 他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
第1学期	日	日	日	日	日	日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
第2学期	日	日	日	日	日	日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
第3学期	日	日	日	日	日	日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計	日	日	日	日	日	日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
区分	学年	年 間 週 数( 週 )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
各 科	国 語 (うち毛筆)			( )	( )	( )	( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	社 会																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	算 数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	理 科																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	生 活																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	音 楽																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	図 画 工 作																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	家 庭																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	体 育 (うち保健)			( )	( )	( )	( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	英会話・外国語																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	特別の教科 道徳																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	小 計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	水戸まごころタイム 特別活動   学級活動																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
特 別 活 動	ク ラ ブ 活 動																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	学 校 行 事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施 算	合 計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	学 校 裁 量 の 時 間 そ の 他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

別紙

年度学校行事

内容 月	儀式的行事	学芸的行事	健康安全・ 体育的行事	遠足・集団宿 泊的行事	勤労生産・ 奉仕的行事	その他各種行事
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
1						
2						
3						
備考						

注 各内容とも行事の事項名を記入すること。

別紙

年度学校行事

内容 月	儀式的行事	文化的行事	健康安全・ 体育的行事	遠足・集団宿 泊的行事	勤労生産・ 奉仕的行事	その他各種行事
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
1						
2						
3						
備考						

注 各内容とも行事の事項名を記入すること。

様式第3号(第5条関係)

第 号  
年 月 日

水戸市教育委員会教育長 様

水戸市立 学校長  
教育課程編成書(中学校等)

年度の教育課程を下記のとおり編成したので届け出ます。

記

1 学校の教育目標

- (1) 教育目標
- (2) 重点目標又は努力目標

2 教育課程編成の方針

- (1) 教育課程編成の基本方針
- (2) 学校教育活動全体を通じて行う道徳教育の取扱い
- (3) 学校教育活動全体を通じて行う体育・健康に関する指導の取扱い
- (4) 水戸まごころタイムの取扱い
- (5) 特に必要があつて加える指導内容の取扱い
- (6) その他必要な事項

3 授業日数及び時数の運用

(1) 年間授業日数

学期	学年			
	第 学 年	第 学 年	第 学 年	第 学 年
第 1 学 期	日	日	日	日
第 2 学 期	日	日	日	日
第 3 学 期	日	日	日	日
計	日	日	日	日

(2) 年間授業時数

区分	学年	年 間 週 数( 週 )			
		第 学 年	第 学 年	第 学 年	
		年間授業時数			
各 教 科 等	教 科	国 語 (うち硬筆・毛筆)	( . )	( . )	( . )
		社 会			
		数 学			
		理 科			
		音 楽			
		美 術			
		保 健 体 育 (うち保健)	( )	( )	( )
		技 術・家 庭			
		外 国 語 (うち英会話)	( )	( )	( )
		特別の教科 道徳			
	小 計				
	水戸まごころタイム				
	特別活動 学級活動				
計					
特別活動 学校行事					
合 計					
備 考	学校裁量の時間 そ の 他				

注1 年間週数は、可動週数を記入すること。

- 2 各教科等の年間授業時数は、中学校学習指導要領及び教育委員会の定める基準に示す授業時数を踏まえ、可動時数から予定時数を算出し記入すること。
- 3 国語の硬筆及び毛筆、保健体育の保健並びに外国語の英会話は、それぞれの教科の時数の内数として、( )内に記入すること。
- 4 学校行事については、各学校の実態に応じ予定時数を算出して記入すること。ただし、学校行事の内容は、別紙によること。
- 5 選択教科を開設して実施するときは、実施学年、開設する教科、予定時数及び選択する教科数をその他の欄に記入すること。
- 6 生徒会活動及び委員会活動を特設して実施するときは、予定時数をその他の欄に記入すること。
- 7 学校裁量の時間は、実施可能なときは、必要に応じて予定時数を記入すること。

様式第3号(第5条関係)

第 号  
年 月 日

水戸市教育委員会教育長 様

水戸市立 学校長  
教育課程編成書(中学校等)

年度の教育課程を下記のとおり編成したので届け出ます。

記

1 学校の教育目標

- (1) 教育目標
- (2) 重点目標又は努力目標

2 教育課程編成の方針

- (1) 教育課程編成の基本方針
- (2) 学校教育活動全体を通じて行う道徳教育の取扱い
- (3) 学校教育活動全体を通じて行う体育・健康に関する指導の取扱い
- (4) 水戸まごころタイムの取扱い
- (5) 特に必要があつて加える指導内容の取扱い
- (6) その他必要な事項

3 授業日数及び時数の運用

(1) 年間授業日数

学期	学年			
	第 学 年	第 学 年	第 学 年	第 学 年
第 1 学 期	日	日	日	日
第 2 学 期	日	日	日	日
第 3 学 期	日	日	日	日
計	日	日	日	日

(2) 年間授業時数

区分	学年	年 間 週 数( 週 )			
		第 学 年	第 学 年	第 学 年	
		年間授業時数			
各 教 科 等	教 科	国 語 (うち硬筆・毛筆)	( . )	( . )	( . )
		社 会			
		数 学			
		理 科			
		音 楽			
		美 術			
		保 健 体 育 (うち保健)	( )	( )	( )
		技 術・家 庭			
		外 国 語 (うち英会話)	( )	( )	( )
		特別の教科 道徳			
	小 計				
	水戸まごころタイム				
	特別活動 学級活動				
計					
特別活動 学校行事					
合 計					
備 考	学校裁量の時間 そ の 他				

注1 年間週数は、可動週数を記入すること。

- 2 各教科等の年間授業時数は、中学校学習指導要領及び教育委員会の定める基準に示す授業時数を踏まえ、可動時数から予定時数を算出し記入すること。
- 3 国語の硬筆及び毛筆、保健体育の保健並びに外国語の英会話は、それぞれの教科の時数の内数として、( )内に記入すること。
- 4 学校行事については、各学校の実態に応じ予定時数を算出して記入すること。ただし、学校行事の内容は、別紙によること。
- 5 選択教科を開設して実施するときは、実施学年、開設する教科、予定時数及び選択する教科数をその他の欄に記入すること。
- 6 生徒会活動及び委員会活動を特設して実施するときは、予定時数をその他の欄に記入すること。
- 7 学校裁量の時間は、実施可能なときは、必要に応じて予定時数を記入すること。

別紙

年度学校行事

内容 月	儀式的行事	学芸的行事	健康安全・ 体育的行事	遠足・集団宿 泊的行事	勤労生産・ 奉仕的行事	その他各種行事
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
1						
2						
3						
備考						

注 各内容とも行事の事項名を記入すること。

別紙

年度学校行事

内容 月	儀式的行事	文化的行事	健康安全・ 体育的行事	遠足・集団宿 泊的行事	勤労生産・ 奉仕的行事	その他各種行事
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
1						
2						
3						
備考						

注 各内容とも行事の事項名を記入すること。

付 則

この規則は、公布の日から施行する。

## 次回以降の教育委員会会議等日程（案）

令和4年3月24日現在

区 分	日 時	場 所	備 考
令和3年度末教職員 辞令交付式	令和4年3月31日（木） 午後3時から	総合教育研究所 視聴覚ホール	
<b>第3回教育委員会臨 時会</b>	<b>令和4年3月31日（木） 教職員辞令交付式終了後</b>	<b>総合教育研究所 研究室7</b>	
令和4年度始め教職 員辞令交付式	令和4年4月1日（金） 午後1時30分から	総合教育研究所 視聴覚ホール	
第4回教育委員会定 例会	令和4年4月7日（木） 午後5時から	市役所本庁舎 4階 中会議室4	
第5回教育委員会定 例会	令和4年4月28日（木） 午後5時から	市役所本庁舎 4階 中会議室4	
第6回教育委員会定 例会	令和4年5月19日（木） 午後5時から	市役所本庁舎 4階 中会議室4	

※ゴシック体は、追加日程です。